

## 『伊勢の空と夫婦岩』

アズビル美術部 新井 博

平成25年の式年遷宮の翌年に、伊勢神宮に参拝した際の夫婦岩です。大注連縄（おおしめなわ）の間は9m。常世の国から神が寄り付くより所として神秘的に感じられます。



校友会では 2019 年 12 月より、掲示板に代えてホームページをオープンしています。

#### ■ アクセス方法

で  または、URL : <https://y-obg.com/>

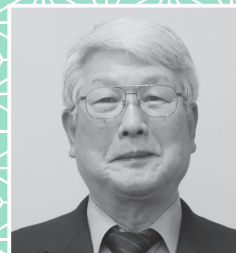
ログインパスワードは従来どおり変更ありません。

ご不明な場合は、事務局 (yamatakeob@azbil.com) までお問い合わせください。

目 次	
校友会の皆様へ	1
第 40 回山武校友会総会の報告	2
慶事を迎えて	9
訃報・慶事・新入会員紹介	14
わたしのリタイアライフ	15
azbil ニュース & トピックス	20
同好会だより	22
会員の近況	25
編集後記—広報部会を振返って	45
事務局からのお知らせ	

# 社友会の皆様へ

山武社友会会長 齊藤 清文



社友会員の皆さま、明けましておめでとうございます。

ここ2年間私たちの健康や社会経済生活に大きな負の影響を与えてきた新型コロナの感染者数が減少し、国内感染者、重症者は二桁台、東京では一桁で推移しています。一刻も早く「終息」となりコロナ以前の普通の生活に戻るよう願っています。ところが昨今、南アフリカで変異株のオミクロン株が発生し、アフリカ、香港、ヨーロッパ諸国等に広がりつつあり嚴重警戒が必要との認識が深まりつつあります。感染力の強さ、ワクチンの有効性あるいは重症化リスクなど未確定であり、当面各国は入国制限等の水際対策を急いでいる状況です。日本では岸田首相が全世界からの外国人の入国を禁止する、と発表しました。各国があらゆる手だてを尽くして世界的な拡大の阻止を、と祈る気持ちです。

さて、今回のパンデミックは政治や行政の在り方にも一石を投じています。国民大多数の生命と健康を守るためには強制的で罰則を伴った手法をとるのか、個人の自由と尊厳を優先するのか、という命題がそれです。

オランダやベルギーでは、政府の方針“ワクチン未接種者・検査の陰性者以外のレストランなどへの入場制限”に反対し大規模なデモが起きています。個人の自由と尊厳は誰にも犯すことはできない、との自由思想が根底にあります。緊急事態宣言下、日本では個人の自由尊重の立場を貫きイベント、飲食、旅行などについては人数・時間の制限やマスク着用につき自粛要請するのが精一杯で罰則を科すなどはもつてのほかでした。一方、権威主義で専制支配の中国では地域ぐるみのワクチン接種、PCR検査、都

市封鎖と個人の意思にかかわらず強制措置が取られました。

(閑話休題)

昨年読んだ「小説 渋沢栄一」(津本陽著)の第六部に「専制主義」か「合本主義」か、という稿がありました。三菱の創業者岩崎弥太郎が向島の酒樓に渋沢栄一を招き、「これからの実業はどうしたらよいだろうか」と問うと栄一は「当然、合本(株式会社)法でやらねばならぬ」と答えたところ、弥太郎は「合本法は成立せぬ。もう少し専制主義で個人でやる必要がある」と唱えて両者は意見対立し、その後各々が信じるところに従ってやろうと言って物別れになった、と書いています。まさに企業経営における一人による権威主義的手法か多数の株主による経営、民主的手法かの口論でありました。

大災害時や今回のようなパンデミック時、国民の生命と健康を守るためどこまで政治・行政に強制権限が付与されてしかるべきか?民主主義と法の支配の下での判断が求められているように思えます。

さて社友会の状況ですが、2007年度に1,009人と最大の会員数を記録して以降、漸減傾向が続いており2021年10月末では851人となっています。私たちにとって会員数は最大の課題であります。幹事会として一層の拡大努力をしますが、会員の皆様におきましても中途退職者を含め先輩・同僚・後輩への声掛け勧誘を切にお願い致します。

最後になりますが、日常におけるシッカリとした健康対策と生活習慣で「健康寿命」を維持し、明るく元気な生活を続けられるよう祈念いたします。

(2021年11月30日執筆)



# 第40回 山武社友会 総会の報告

第40回山武社友会総会が、2021年11月26日（金）に、WEB会議にて、幹事15名と新幹事候補4名の参加のもと開催されました。



総会は、定刻13:30より田中幹事の司会で始まり、まず物故会員25名の方々、および2021年10月以降に亡くなられた方6名のお名前を読み上げ、ご冥福を祈り黙祷で弔意を表した後、議長に正野部会長を選出、議事に入りました。



冒頭 齊藤（清）会長から、「残念ながら今年の総会もコロナ禍の影響で、WEBによる総会になりました。本来なら、多くの会員が一堂に集まり、議案につき審議・決定するとともに、

「顔と顔を突き合わせ」「対面」で、在職時代の思い出などに花を咲かせる懇親の場としてきましたが、2年連続のWEBによる開催という残念な総会となりました。」

「さて私たちの現下の大きな課題の一つは会員数の減少です。2008年の1,000人超をピークに漸減し、今10月末で852名となりました。昨年比では23名の減少になっています。新入会員の増加に対し死亡退会者、健康状態等による任意退会者のほ

うが継続的に多い傾向によるものです。幹事会としては、女性会員の加入を含め会員拡大の努力をしておりますが、苦戦を強いられています。会員の皆さん、会員減少に歯止めをかけるべく、中途退職者を含め先輩・同僚・後輩への声掛け・勧誘を切にお願いいたします。」

「最後になりますが、コロナは感染者数、重症患者数、死亡者数、病床使用状況など一定程度に抑えられており諸規制の緩和策が取られ始めましたが、多くの専門家は第6波の襲来を予測しています。日常におけるこれまでの感染対策を緩めることなく生活していくことが必要です。是非、健康に留意され「健康寿命」を持続し、健全で元気な生活を心掛けましょう。」と締めくくられました。

続いて小林事務局長から、第1号議案「2021年度活動報告および収支報告の件」につき、①活動内容報告、②2021年度収支報告が説明され、関連して会計監査役中村幹事から監査報告がされた後、葉書による会員の意見はなく、書面による投票総数598票全数が賛成であり、過半数を超えていたので、可決承認されました。

次に、第2号議案「2022年度活動計画（案）および収支予算（案）の件」につき、①活動計画（案）、②収支予算（案）が一括提案・説明されました。葉書による4件の会員からの質問・意見を確認しました。提案内容は、会員からの質問・意見を慎重に審議・検討を重ねた内容となっていることを確認しました。第2号議案も投票総数598票のうち賛成が597票であり、過半数を超えていたので、可決承認されました。

続きまして、第3号議案「幹事改選」につき説明がありました。葉書による投票総数598票全数が賛成であり、可決承認されました。

これをもって、第40回山武社友会総会の議事をすべて終了しました。

総会に先立ちまして、アズビル株式会社の山本社長からご挨拶と寄付金の贈呈を賜りました。

## 山本社長からのご挨拶

「日頃アズビルに対していろいろな形で応援していただきありがとうございます。この1年の取り組み状況を決算発表の資料を使って説明させていただきます。」



2020年度業績結果ですが、厳しい事業環境の中売上高・営業利益は当初見えていたより減少の幅を抑えることができ、2021年度は、売上高2,620億、営業利益293億と対前年度比で増収増益を計画しております。3事業に関しても、事業の特徴に応じて貢献してくれています。」

**2020年度業績結果と2021年度業績計画**

2020年度  
厳しい事業環境の中、安全第一に事業を継続。売上高・営業利益は減少したが、11月に修正した計画に対しては、売上はほぼ計画通り、営業利益は計画を達成。

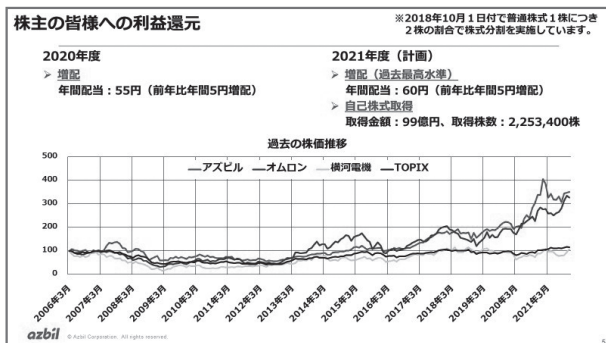
2021年度（計画）  
3つの成長事業領域での事業拡大と事業収益力強化の継続により増収増益を計画。11月には受注残高の積み上がりと堅調な事業環境を計画を上方修正。売上高・営業利益とも過去最高を目指す。

	2020年度			2021年度			対前年度		
	上期 (実績)	下期 (実績)	通期 (実績)	上期 (実績)	下期 (修正計画)	通期 (修正計画)	増減	増減%	
売上高	1,114	1,354	2,468	1,153	1,466	2,620	+151	+6.1	
営業利益	83	173	257	93	199	293	+35	+13.9	
%	7.5	12.8	10.4	8.1	13.6	11.2	+0.8pp		
BA事業	売上高	485	689	1,175	487	726	1,214	+38	+3.3
	セグメント利益	25	114	140	19	123	143	+2	+2.0
	%	5.3	16.6	11.9	3.9	17.1	11.9	+0.2pp	
AA事業	売上高	417	460	877	457	507	965	+87	+9.9
	セグメント利益	48	53	102	69	64	134	+31	+30.7
	%	11.7	11.7	11.7	15.3	12.6	13.9	+2.2pp	
LA事業	売上高	217	212	429	217	239	457	+27	+6.4
	セグメント利益	8	5	14	5	10	16	+1	+11.5
	%	4.1	2.6	3.2	2.5	4.4	3.6	+0.2pp	

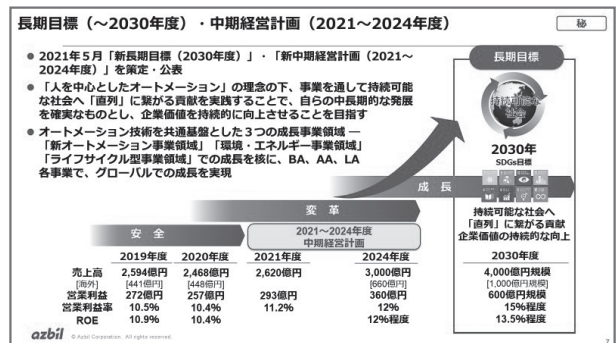
「続きまして株主の皆様への利益還元ですが、2020年度は前年比5円増配、2021年度も同じく5円の増配を見込んでおり、自己株式取得も8月13日に99億円を取得いたしました。」

また株価も、市場の評価を得て日経、TOPIX、競合と比較しても遜色のない高値を推移しています。

続いて、今後の方向性についてお話させていただきます。

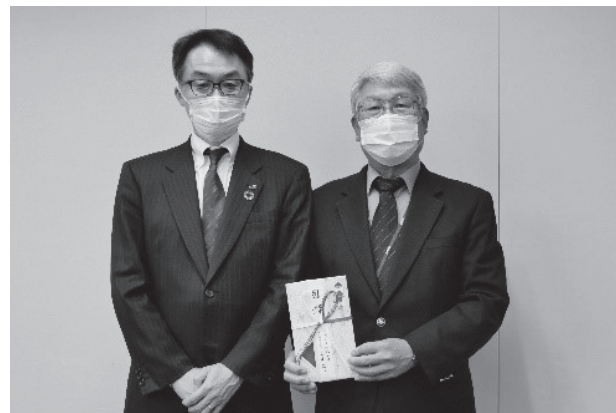


ました。「今年の5月に中期経営計画の新しいものを発表しました。長期目標は2030年が全世界的にSDGsの年度のため、そこに合わせ、売上高4,000億円規模、営業利益600億円規模にむけて2024年には売上高3,000億円、営業利益360億円を目指していきます。2019年度から2020年度の売上高の減少が130億円に減少にとどまったのは、ひとえに社友会の諸先輩の皆様が作っていただいたビジネス基盤によるところが大きく、大変感謝しております」とのお言葉をいただきました。



引き続き、中期計画の詳細について説明していただきました。詳細はアズビル株式会社のホームページの株主・投資家情報からIRニュース（2021年11月4日）の決算説明会のオンデマンド動画を参照してください。

その後、恒例のアズビル株式会社山本社長から社友会・齋藤（清）会長への寄付金の贈呈がありました。



その後、田中幹事の挨拶をもって閉会となりました。（記：広報部会長 黒田正人）

## 議案に対する会員の質問・意見・要望への回答

### 第1号議案

- 幹事会、部会が開かれているのに支出ゼロとは如何に？
- ➔ Webによるリモート会議開催のため、交通費等の費用発生はしませんでした。

### 第2号議案

- 旅行や行事が中止になっている。会費の見直し、行事の変更（地方での開催）等の検討をしてはどうか
- ➔ 会費は、社友会の安定的な運営のため、会報発行など社友会運営の基礎的支出に当て、総会・親睦行事費用は別途徴収される会員の参加費と会社からの寄付金で賄っております。遠隔地からの旅費補助等を充実させる方向で検討します。
- 1月号にはお年玉を検討されてはいかがですか？
- ➔ イベント部会で、方法、時期などを検討します。
- 宿泊できない会員がいるので、日帰りバス旅行を企画できないか？
- ➔ 次の旅行計画時にイベント部会にて考慮・検討します。
- 親睦会旅行の補助が多すぎるのでは？
- ➔ 2年間コロナ禍で社友会行事が開催できなかったため、来期の行事は、多めに企画しましたが、全体の運営状況、社会状況を判断し、適正に遂行する予定です。

### 第3号議案

- 特にありませんでした。

### その他

- 20数年、総会には出席していませんが書面表決参加できるので喜んでます。
- ➔ 社友会参加意識を向上させるために、書面による参加は検討課題とします。

## 第1号議案

### 2021年度活動報告および収支報告

#### 1. 2021年度活動報告 (2020年10月～2021年9月)

##### (1) 活動内容（行事その他）

- ◆ 第39回総会（書面表決）  
2020年11月27日  
(会員数875名、投票総数633票、全数賛成)
- ◆ 親睦旅行 新型コロナウイルス感染症発生の為中止
- ◆ 会報発行 2021年1月、7月

##### ◇ 幹事会（5回開催：Web会議）

- ▷ 来年度活動計画・予算
- ▷ 新型コロナウイルス感染症禍の総会・親睦旅行開催方法の審議
- ▷ Web総会の運営方法の審議
- ▷ 各部会企画案の審議（会員拡大、総会、親睦行事、会報発行ほか）
- ▷ 事務局報告事項の確認（会員異動、慶弔関係、収支報告ほか）

##### ◇ イベント部会（7回開催：Web会議）

- ▷ 総会運営…書面表決方式
- ▷ 親睦旅行企画…群馬県四万温泉方面を選定
- ▷ コロナ禍の親睦旅行の課題と対策検討  
⇒ 新型コロナ感染症の為、秋へ延期、最終的に中止とした
- ▷ 総会企画…総会決議方式、コロナ対策

##### ◇ 広報部会（3回開催：Web会議）

- ▷ 年2回の会報発行（編集企画・記事依頼・校正）
- ▷ 106号（総会報告、私のリタイアライフ）
- ▷ 107号（旅行報告に代え藤沢テクノセンター新棟建設紹介、新入会員紹介）



## (2) 新入会員 (敬称略)

(19名)

中田邦夫、外山史郎、松田繁徳、國井一夫、戸田 篤、諸星 肇、橋本一郎、石井申二、潮崎淳一、安河内昭彦、石田泰裕、中橋康二、成田映二、弓長家昌、福島俊和、興津敦子、稲葉浩司、宮崎英樹、岩井 治

## (3) 慶事 (敬称略)

(米寿 33名)

清水貞夫、郷 光男、立野皓庸、石田 仁、木村 繁、杉山正夫、森 武彦、岡本芳己、桑野芳男、相賀昌雄、長谷川石雄、山崎省三、小机栄一、柳澤 靖、橋村令助、桑原貫次、野崎 卓、伊藤勝治、松本文夫、渡部祐禧、相原 聡、小川 隆、加藤龍三、久保園達一、吉田正美、横川潤二、井上千之助、西山博志、富山武史、堤 泰彦、吉川忠夫、渡邊忠男、浅野泰正

(喜寿 40名)

斉藤広光、宮尾和良、鈴木邦宏、渡辺 節、吉田雅秋、増田 武、小池好樹、櫻井浩平、篠 照敏、春名正夫、若山佳嗣、喜多 誠、田代 修、山井孝允、大高亜輝夫、牧 英雄、伊藤 健、小林正佳、渡辺 勲、太田浩二、松田 孜、上林勝弘、横須賀敏夫、山田昭義、田中義郎、滝田 克、鈴木英通、細見孝雄、中村育太郎、久木田重裕、森本 隆、森田和光、佐藤 勝、村山 徹、和田矩一、音川豊秀、島田裕光、平田照男、岸 秀光、守尾周次

## (4) 弔事 (敬称略)

(逝去 25名)

大室新一、福田恒雄、片山隆司、今井貞人、加藤勝巳、小出文也、天野 昇、佐藤良晴、伊藤泰介、立野皓庸、高林直樹、保坂 弘、中西 洋、小林三男、佐藤 進、小林佐武郎、杉山正夫、田沢 喬、佐孝俊彦、坂本定則、市原 卓、眞保忠治、小川博康、雨宮 敬、平林宇一

## 2. 2021年度収支報告

(2020年10月～2021年9月)

(単位:円)

	前年実績 2020年度	予 算 2021年度	実 績 2021年度	備 考	
前年度繰越	4,125,572	5,170,944	5,170,944		
収 入	年 会 費	2,686,500	2,670,000	2,575,500	
	総会会費	588,000	0	0	集合方式は取止め、 書面表決とした
	親睦行事 会 費	0	1,749,000	0	取止め
	工 場 見 学 費	147,000	0	0	取止め
	寄 付	2,000,000	2,000,000	2,000,000	総会、親睦行事
	雑 収	14,667	0	14	利息
合 計	5,436,167	6,419,000	4,575,514		
支 出	行 事 費 (総 会)	1,586,590	0	0	集合方式は取止め、 書面表決とした
	行 事 費 (旅 行)	188,766	2,912,000	0	取止め
	行 事 費 (見学会)	231,309	0	0	
	慶 弔 費	906,090	1,130,000	969,007	米寿33名、喜寿40名、 弔事25名
	会 報 発行費他	660,880	980,000	951,313	会報、行事案内等
	通 信 費	387,120	500,000	606,404	郵送費、はがき、 切手等
	事 務 局 費	44,704	150,000	0	幹事会、部会、 事務用品等
	交 通 費	151,912	150,000	0	幹事会、 部会等参加交通費
	雑 費	233,424	200,000	86,670	近況入力代、 HP管理費等
	合 計	4,390,795	6,022,000	2,613,394	
次年度繰越	5,170,944	5,567,944	7,133,064		

2021年10月1日

上記の通り相違ありません。

会計監査 中村 育太郎 ㊤  
 会計監査 柿沼 哲夫 ㊤

## 第2号議案

### 2022年度活動計画(案)および収支予算(案)

#### 1. 2022年度活動計画(案) (2021年10月～2022年9月)

##### (1) 活動内容(行事その他)

###### ◆第40回総会(書面表決)

2021年11月26日(金)

新型コロナウイルス感染防止・会員の安全確保のため、書面表決による審議とする

###### ◆親睦旅行

新型コロナウイルス感染症の推移を見極めながら、親睦旅行2回なども含め検討する

2022年5月17日(火)～18日(水)(予定)

###### ◆アズビル施設見学

藤沢テクノセンター新棟の見学会を検討する

2022年5月竣工後(未定)

###### ◆会報発行

2022年1月、7月(予定)

##### (2) 慶事(敬称略)

(米寿 23名)

玉置 進、友田昌利、吉本幸生、土屋可郎、落合廣親、斉藤 司、木村榮孝、大重克之、橘高 造、伊藤元佳、清水克郎、富島 明、石川裕也、青木健二、大久保 順、片海秀郎、柴田宣男、中澤 務、鮎澤武男、吉村英夫、高橋綾男、佐藤太八郎、山岡昭康

(喜寿 25名)

兼子 俊、市川英夫、滝 伸幸、宮部和彦、明石俊夫、前山道明、松元忠雄、井崎正勝、北川好郎、橋本晴洋、山本隆一、野呂田義晴、荒川 睦、石黒孝夫、藤沢健一郎、亀ヶ盛徳男、木村武司、池田 甫、澤田佳洋、保田勝利、高島勝彦、木田剛郎、松本一雄、池田直道、杉之下ひろみ

#### 2. 2022年度収支予算(案) (2021年10月～2022年9月)

(単位:円)

	前年実績	予算	備考	
<b>前年度繰越</b>	5,170,944	7,133,064		
<b>収入</b>	年会費	2,575,500	2,490,000 @¥3,000×830名	
	総会会費	0	0 @¥3,500×0名 (書面表決による総会)	
	親睦行事費	0	3,498,000 親睦旅行(※1)90名 男性:@¥19,500×88名 女性:@¥16,500×2名	
	工場見学会	0	0	
	寄付	2,000,000	2,000,000	総会、親睦行事、見学会
	雑収	14	0	利息、キャンセル代、等
<b>合計</b>	4,575,514	7,988,000		
<b>支出</b>	行事費(総会)	0	0	集合開催なし (書面表決による総会)
	行事費(旅行)	0	6,380,000	親睦旅行(※1)91名
	行事費(見学会)	0	240,000	藤沢テクノセンター新棟見学会
	慶弔費	969,007	870,000	慶事48名(米寿23名、喜寿25名)、弔事
	会報発行費他	951,313	950,000	総会議案書、会報、行事案内等
	通信費	606,404	830,000	郵送費、はがき、切手代等
	事務局費	0	490,000	幹事会・引継幹事会、部会、事務用品等
	交通費	0	400,000	幹事会・部会交通費
	雑費	86,670	360,000	H P管理費用、近況入力代、封筒代等
	<b>合計</b>	2,613,394	10,520,000	
<b>次年度繰越</b>	7,133,064	4,601,064		

注記 ※1:新型コロナウイルス感染症の影響で親睦行事が2年にわたり中止となったため、今期はコロナ後の活動再開を想定して親睦旅行や見学会、また追加の親睦旅行などの可能性も含め検討を進める予算とした。

ただし、コロナの動向により安全な実施が見込めない場合や日程の都合上、一部または全て中止する可能性がある。



## 第3号議案 幹事改選の件

### 1. 幹事改選の件（任期満了）

#### (1) 候補者

平川	次郎	(重 任)
正野	庸介	(重 任)
高本	正人	(重 任)
齊藤	清文	(重 任)
柿沼	哲夫	(重 任)
中村	育太郎	(重 任)
田中	正行	(重 任)
黒田	正人	(重 任)
日高	謙二	(重 任)
荻野	卓人	(重 任)
奥山	満	(重 任)
外山	史郎	(新 任)
加藤	哲雄	(新 任)
斧原	昭良	(新 任)
宮崎	英樹	(新 任)

#### (2) 退 任

齊藤	吉久
守尾	周次
小林	秀雄
加古	昭一

### 新幹事会体制

幹事改選に伴い幹事会が新体制となります。新たな幹事会体制をご紹介します。

◎部会長 ○副部会長

会 長	齊藤 清文
副会長	中村育太郎
事務局長	荻野 卓人
会計監査	柿沼 哲夫
会計監査	奥山 満

イベント部会
◎正野庸介
○田中正行
柿沼哲夫
日高謙二
外山史郎
宮崎英樹

広報部会
◎黒田正人
○奥山 満
平川次郎
高本正人
加藤哲雄
斧原昭良

## 2022年度〔2021年10月～2022年9月〕活動計画（案）

2021年10月1日 山武社友会

	第40回総会	親睦行事	その他
開催日	2021年11月26日（金）	2022年5月17日（火） ～18日（水）（予定）	◆幹事会 定例：4回 臨時：随時
会場／行先	書面表決方式とし、 会場集合はしない	検討中	◆部会 運営部会 随時 イベント 定例：6回 臨時：随時 広報 定例：4回 臨時：随時
内 容	◆総会議案審議 ・2021年度活動報告、収支報告 ・2022年度活動計画、収支予算 (書面による賛否投票)	◆親睦旅行 新型コロナウイルス感染症の推 移を見極め、決定する	◆会報発行 原則年2回 (1月、7月)
参加費 (個人負担分)	—	男性19,500円／女性16,500円 (予定)	◆慶祝・弔慰 ・慶事 記念品贈呈 (白寿・米寿・喜寿) ・弔事 本人死亡時に 生花1基もしくは 枕花
参加実績 (21年度)	投票総数633名	中止	◆会員の活動 ・同好会 (ゴルフ、写真、 絵画、囲碁)
参加見込み (22年度)	(幹事のみ自宅から リモート参加予定)	90名	◆年会費 3,000円 (振込期日：12月末)
備 考	<ご参考> ◆来年度(2023年度)第41回総会 2022年11月25日(金)(予定)	<ご参考> 直近の旅行先 2014年 福島 芦ノ牧温泉 2015年 新潟 越後湯沢温泉 2016年 長野 戸倉上山田温泉 2017年 群馬 奥日光湯元温泉 2018年 福島 母畑温泉 2019年 長野 昼神温泉 2020年 中止 2021年 延期→中止	



## 慶事を迎えて

白寿・米寿・喜寿を迎えられた会員からのお便りをご紹介します。

### 米寿を迎えて

伊藤 勝治

この度は米寿のお祝いを戴きありがとうございます。ありがとうございました。

新型コロナにもかかわらずこの日を迎えられた事を大変嬉しく思っております。

これ迄生活を支えてくれた家族や善き友達にも改めて感謝の気持ちを強くして居る所です。

入社当時を振り返れば当時は自動制御の導入初期であり技術もハード面よりソフト面に重心が移行しつつある時代でこの時代を善き友達と一緒に働けた事は大きな幸せだったと思っております。

アズビルも創業100年を迎え社友会共々益々の発展を祈念致しお礼の言葉に代えさせて戴きます。  
(2021年6月に米寿を迎えられました)

### 米寿を迎えて

松本 文夫

このたびは、米寿のお祝いをありがとうございます。在職中お世話になりました先輩・後輩に心から感謝いたします。

自分でもこんなに長生きするとは思っていませんでした。松本家の血統では80才を超えた親兄弟はこれまでなく、現在私と2歳下の弟が、長寿記録を更新中です。

70歳代までは週に3回スポーツクラブに通い、ジムでの筋トレとプールでの運動に励み、帰りにジム仲間と食事や雑談を楽しんでいました。さすがにこの年代になると厳しくなり、家族に応援されながら今は体操とストレッチを中心にしたデイサービスに通っています。

思い出すのは、コロナ禍以前に定年退職仲間定期的に集まり、食事と雑談に興じていた頃のこと。楽しそうな皆さんの笑顔が懐かしく、また以前のように仲間と再会できるのを何より楽しみにしております。

末筆ではございますが、社友会の皆様の健康と、アズビル株式会社のますますの発展を心からお祈りいたします。

(2021年6月に米寿を迎えられました)

### 米寿お祝い御礼

渡部 祐禧

令和3年6月20日に無事に88歳を迎えることができ、山武社友会からも米寿のお祝いを頂きまして誠に感謝しております。

登山をしておりましたので80歳を過ぎてもお陰様で元気に健康に過ごしております。

家内ともども2人で健康に気を付けて今後も過ごしていきたいと思っております。

最後になりましたが今後の社友会とアズビル株式会社の更なるご発展を祈念申し上げます。  
(2021年6月に米寿を迎えられました)

### 定年から米寿までを振り返る

小川 隆

この度は米寿のお祝いありがとうございます。定年後28年、その間お陰様で夫婦そろって健康で過ごせた事はなによりではなかったと思います。退職後5年間はビル管理会社で仕事をしてきましたが、その後は夫婦で休みを有意義に体力のあるうちにと世界旅行を目標にもち20数か国の旅をし、今では貴重な体験になっています。何をやるにも健康で、ある程度の体力も必要ですので、退職後はスポーツジム、室内プール通いと地域のグランドゴルフ等のチームで楽しんでおりますが最近はコロナウイルスの関係で参加を見合わせており、もっぱら1日1万歩目標のウォーキングとグランドゴルフのみですが、健康と体力維持に、頑張っております。早くコロナが鎮静化してマスク無しで自由に行動出来るとよいですね。

末筆ながらアズビルの益々の発展と社友会の皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

ありがとうございました。

(2021年7月に米寿を迎えられました)



---

## 米寿を迎えて

久保園 達一

お祝い頂き感謝しています。

私は寒川工場（湘南工場）と藤沢工場（藤沢テクノセンター）に約半々勤務し、仲間も両方に出来ました。

職域は設計、品質管理と色々でしたが、今考えますと一番充実した時でした。

退社後20年たっても、両方から飲み会の誘いがありましたが、今は流石に無理です。現在私は足が悪くリハビリ中です。

私の人生を支えたアズビル株式会社の更に発展することを希望します。

（2021年7月に米寿を迎えられました）

---

## 我が人生

井上 千之助

この度は米寿の祝をいただき有難うございます。

1956年4月22歳で山武計器（株）工業計器営業部サービス課に採用配属で私の山武人生が始まりました。

当時の計器は角型計器が中心の時代、その後は空気式小型計器、電子式小型計器、更にはコンピュータによる集中監視やその集中制御システムを経験しました。

一方採用直後の蒲田工場で研修途中に、大阪支店工業計器課サービス係へ転勤となりました。計5回の転勤をしました。その間フィールドサービス、計装技術、営業の仕事に従事し1993年8月60歳でPCD営業本部販売開発部を最後に私の山武人生の幕が下りました。

退職後早や28年が過ぎ殆ど毎日が日曜日を好きな事を中心に過ごしてきましたが、人生の終焉を間近にして、身の整理を試みているが、未だに文系2、体育系4クラブに所属し日頃活動中があります。コロナのためその諸活動がすべて休会中であります。（8月末現在）

この様な外部での諸活動などの休会は、コロナ患者にならなくても、老人の脳や体の老化を進める副反応がある様です。この副反応の進みを少しでも止めるべくもがきながら年相応に元気に過ごしているこの頃であります。

社友会とアズビルの今後の益々の発展を祈念します。

（2021年8月に米寿を迎えられました）

---

## 米寿を迎えて

富山 武史

この度は、米寿のお祝いを頂き有難うございます。退職後は、自治会等の活動に参加して元気に過ごしていましたが、数年前に心臓の手術をしてからは、健康に十分留意して暮らしています。88歳と云う年は、とても縁起の良い年なのですね。私の住んでいる市からもお祝いの記念品を頂きました。

最後にアズビルの発展と社友会の皆様のご健康をお祈り致します。

（2021年8月に米寿を迎えられました）

---

## 米寿祝のお礼

堤 泰彦

この度は米寿のお祝いの品をお送り頂き感謝一杯です。在職中の楽しかったこと、困ったこと、苦しかったこと、色々思い起して昔の自分に浸っています。色々なことが生まれ、そして消えていくというサイクルの繰り返しでありました。在職35年間に対して、退職後から現在までは何と既に29年が経過したことになり、良く生き延びて来たなあと複雑な気持ちそして感慨深いものがあります。最近マスコミを通して耳にする「人生100年時代」とか「老後には2,000万円用意しておけ」なんていう話題を、もし在職中の元気な時に聞いて居れば今の自分の生活は或いはもっと変わったものになっていたかもしれません。このコロナの時代に新しく学んだ語「馴化」という表現を使わせて頂くと、まさに今の自分の毎日では、変化がない、惰性で生きている生活、これらから脱して馴化しないように努力目標を着実に構築しなければと反省一途です。末筆ながらアズビルの益々の発展を祈ります。

（2021年8月に米寿を迎えられました）

---

## 転勤の会社人生

渡邊 忠男

今度は米寿のお祝いを頂き有難度う御座居ました。山武に入社したのは昭和28年、サービス課に配属されて研修後小倉営業所に初めての転勤です。次はそこから徳山営業所に転勤しサービスの仕事に移管されたので営業職になり10年間在籍後茨城県鹿島に転勤し3年後に希望通り本社国際販売部に転勤してJPCイランプロジェクトに参加しましたが、イラン革命で出荷できず破綻してし

まいりました。半年後北海道苫小牧営業所に転勤し5年間道内の顧客と交流し営業を担当しました。振り返ってみると本当に良い人ばかりに恵まれたようです。今現在でも数人の方と交流は続いています。定年までお世話に成った山武に感謝致します。最後にアズビルと山武社友会の発展を心より祈念しております。

(2021年9月に米寿を迎えられました)

## 時の流れを感じて

玉置 進

米寿のお祝いを頂き有難うございました。

健康でこの日を迎えることが出来大変うれしく思っています。

例えば大学卒論教授が自動制御研究者で制御の重要性を学びました。先生の勧めで昭和32年山武に入社しました。以後多くの場で多くの人々に助けられ定年まで無事過ごすことが出来ました。その間多くの先生方や研究者に恵まれ最新の技術を種々学びました。異業種の都市開発(MM21)に関連し多くの事を学び関連する多くの先生方と設計者、技術者と交流させて頂き、充実した会社人生でした。定年後は在籍のまま学会関連の仕事で異業種交流ができました。

退職後は今までの趣味を生かして写真、テニスですがコロナ禍でジムが中止になりました。写真は写楽で活動しています。今は如何に健康維持するかに時間を使っています。

アズビルと社友会の今後ますますの発展を祈念いたします。

(2021年10月に米寿を迎えられました)

## 喜寿を迎えて

中村 育太郎

喜寿のお祝いを頂きました。ありがたく頂戴致します。改めて齢77年を迎える事を実感する次第です。戦争中の末期に生まれ、復興の時代に幼少期を過ごしました。色々な事に今の時代とは隔世の感を感じる事があります。しかし今の時代もコロナ禍なる今世紀最大の災害に世間が苦しんでいます。ここは何とか気合を入れて乗り越えなければと自分に言い聞かせています。昭和42年にYKに入社、そして山武、アズビルへと社名が変わり人生の多くをこのステージで色々な事を経験させて頂きました。多くの事を学び、貴重な経験が思い出に残ります。会社、先輩、同僚の方々に感謝です。これからもアズビルと社員、社友会の

会員の皆様方のご健勝をお祈りし、微力ながら社友会の活動、発展にお力添えをさせて頂ければ小生の本望とするところです。ありがとうございました。

(2021年6月に喜寿を迎えられました)

## 貴重な体験で今がある

久木田 重裕

喜寿のお祝いありがとうございました。

先輩方の記事を楽しみに読ませて戴いておりましたが自分が書く段になり感慨深く思っております。

40数年勤め色々なことが思い出されます。

藤沢工場での研修後すぐに現場監督を命ぜられ何もわからず建設現場で右往左往したこと、転勤や海外研修のお陰で異文化と遭遇できたこと、支店長職では全国会議での業務計画の発表が辛くもあり良い経験になりました。

退職後は町内会長として10数年携わっていただいております。

地域住民はもとより行政、連合町内会、諸団体など付き合いは多種多様です。

「カーネギーの人を動かす」のノウハウは全く通じない世界ですが、山武での経験で無難に乗り越え、過ごせていただいております。感謝あるのみです。

「現役時代何をされていたんですか、どちらにお勤めだったんですか」とたまに聞かれますが山武と答えてしまいます。

山武社友会の皆様のご健勝と会社の発展をお祈りいたします。

(2021年6月に喜寿を迎えられました)

## 喜寿に思う

佐藤 勝

喜寿のお祝いありがとうございました。

社友会に入会した当初はほとんど行事に参加しておりませんでした。ある時、同期の仲間から誘われて参加するようになって、参加して良かったと思っています。

会社では話の出来なかった先輩や同僚のお元氣な姿を拜見して、自分も元氣を貰えることに気付きました。お互いに元氣であることを確認しあう総会、或いは旅行になっています。

コロナ禍で何もできない自粛生活を強いられています。僕の同期はみんな元氣です。健康維持のために「自転車を毎日1時間以上乗り回し累積すると地球を7周もした兵」「趣味の域をでている畑仕事で酒のつまみに不自由しない人」「長年の登山で腰を痛めてボルトを入れたのに相変わらず登山

を楽しむ人」「毎週ジム通いでスリムな人」。

山武社友会の総会が今年は無事開催できるよう、そして来年の5月には旅行ができるようお祈りいたしております。

(2021年6月に喜寿を迎えられました)

---

## 喜寿をむかえて

森本 隆

この度は、喜寿のお祝いを頂き誠にありがとうございました。

振り返れば、私は寒川工場が稼働して伊勢原工場が竣工したばかりで山武が大きく羽ばたく昭和48年に入社し、平成16年の定年まで31年間勤められたことは、当時の経済環境を考えるとたいへん幸運なことでした。

IS 販売部門に所属し、プラントエンジニアリング会社担当を20数年、北九州支店勤務を3年、国際部門、販売部門業務等々8年を担当致しました。

他業種からの途中入社でしたが、直属の上司、先輩のみならず他部門の方々に指導教育を頂き業務を全う出来たと感謝しております。

定年後、成人病対策としてウォーキングを始め、鉄道各社主催のイベントや定期的で開催される東松山スリーデーマーチは毎年参加し、山手線一周(35km)にも挑戦し2回目に完歩。又秩父33箇所観音や坂東33観音巡りに挑戦し、体重も12kg減量出来ました。6年前に肺癌手術、コロナで現在中断していますが、落ち着いたら60kg台を目指して再開を考えています。

最後に社友会の皆様の健康とアズビル株式会社の更なる発展を祈念致します。

(2021年6月に喜寿を迎えられました)

---

## 喜寿お祝いのお礼

和田 矩一

この度は、喜寿のお祝いをいただきありがとうございました。

昭和42年4月に入社し、約2カ月間、蒲田工場・藤沢工場にて技術実習訓練を受けました。(その時の日誌が今でも残っています)

そして、蒲田工場の工業製品事業部技術部へ配属され、新製品研究開発に18年間従事しました。その後、BSD 技術部に3年間、BSD マーケティング部に10年間いました。マーケティング部在籍時は、ゼネコン・サブコンの部課長からお呼び出しがかかっていました。この時から技術中心だったのが対人中心になったようで、学生時代や

技術畑時代の友人からは「和田君は人が変わったね!」と言われるようになった。

40年間在籍した山武を退職後、日本電気計測器工業会(JEMIMA)で3年間働きました。

現在1,250世帯が所属の町内会会長をやらされるようになったのは、マーケティング部に所属していた為と思います。

アズビルの益々のご発展と、社友会の皆様のご健勝をお祈りいたします。

(2021年8月に喜寿を迎えられました)

---

## 喜寿の祝いへのお礼

島田 裕光

母の亡くなった77歳になり、喜寿の祝いを戴、感無量です。

山武へは、大学クラブの顧問の先生の紹介で受験させていただき、入社。

研修後の配属、バルブの設計かと思ったら、MSDの販売、吃音で、左利きであったので、お客様相手に務まるのかと思ったら、吃音の先輩がおられたので、務まると思った。

30代で、東北12年、40代で名古屋6年。60歳で定年を迎え、販売一筋だったので、山武ケアネットに1年、福祉用具の販売でお世話になり、その後、地場で民生委員に推挙され12年。

今は、今日用(教養)があり、今日行く(教育)ところが有りで、過ごしています。

小生にとって、アズビルの発展は必須条件です、頑張ってください。

イベントには参加します。ありがとうございました。

(2021年8月に喜寿を迎えられました)

---

## 喜寿を迎えて

平田 照男

この度は、喜寿のお祝いを頂き、ありがとうございました。

思い起こせば、山武での私の最初の配属は、MSD 営業部開発課でした。いわゆる、マーケティングで、新製品の提案部署でした。勤め先は、渋谷駅近くの矢木ビルでした。その後、六本木通りを少し上がった、東建長井ビルの7階に移りました。その後、藤沢工場 MSD 技術部に移り、主にセンサーの設計業務を担当し、更に、MSD 品質保証部に、移りました。そこでは、全ての社外規格申請、取得(UL、CSA、BEAB、RCJ、電取、防爆、船舶、JIS等)、新製品の評価試験、クレーム対応、でしたが、失敗は、絶対に許されない、という極



めて厳しい業務だったと、記憶しています。

結果的に、営業部、技術部、品質保証部と、3部に渡り、いろいろな分野の業務に携わり、常に非常に緊張の伴う業務の、連続でした。

定年後は、学生時代からの趣味を生かして、今は、ウクレレサークルの講師を長くやっております。音楽の世界も、DTM等パソコン処理は、必須、現役時代から、パソコンは得意でしたので、助かっています。

今後の社友会の皆様の御健康、そして、アズビルの益々のご発展をお祈りいたします。

ありがとうございました。

(2021年9月に喜寿を迎えられました)

---

## 縁の下の力持ち

岸 秀光

喜寿のお祝いをありがとうございます。

今は無き蒲田工場 IP 製造部検査係に配属され、その後技術部に出向したのち品質保証部に移り、客先で故障した製品の原因調査と報告書作成の仕事を退職する迄の長い期間実施しました。この仕事は技術的な知識と経験が必要です。その中でも特に印象に残るのは、ある製品の使用部品に設計ミスを発見し、大規模なレトロフィットとなりその対策実施の為、韓国、台湾等に行きそれぞれ2週間程度現地で部品交換後調整し直した事と又、ある製品を中国の四川省重慶でノックダウンする為その指導に出張した事です。日本から北京に飛び、北京から重慶迄プロペラ機で4時間飛行し到着、当時の中国国内線に初めて乗り機内で大きなヤカンでお茶をついでいた事が思い出されます。私の仕事は販売、設計部署と違い目立たない縁の下の力持ち的部署ですが、無くてはならない部署と自負しています。会社と社友会の今後の発展をお祈り申し上げます。

(2021年9月に喜寿を迎えられました)

---

## 喜寿を迎えて

守尾 周次

この度は喜寿のお祝い有難うございました。藤沢工場 RA 技術配属後に開発したボイラー用着火トランスの市場トラブルで皆さんにご迷惑を掛けた夢を見る事があります。又、OEM 向の給湯器コントローラ開発では毎年、盆も正月もなく、生産部では専用自動挿入機を導入し昼夜、休日もフル稼働の生産等、お世話になりました。やがて汎用市場事業に転じ、SSAC のマイクロフローセンサを組込んだ流量計やバルブを市場導入、様々な分野で役に立っているのは有難い事です。退職後

は地域団地の管理組合の理事として専門でもない分野で多様な課題に取り組んで、10 数年経過、自他ともに高齢化の中、後継者へのスムーズなバトンタッチも出来ず「持続可能な取り組みは」と反芻する毎日です。そして社友会では広報部会等の幹事として10年、事務局の支援で同好会(写真、絵画、ゴルフ)からは毎回ユニークな作品や活動をご紹介頂き、又、会員の皆様には楽しい近況報告を頂く等、感謝、感謝。皆様のご健勝を祈念致します。

(2021年9月に喜寿を迎えられました)

---

## 喜寿を迎えて

滝 伸幸

この度は喜寿のお祝いを頂きありがとうございます。昭和45年2月入社し蒲田工場、湘南工場、本社で定年まで勤めました。体力維持のため一日二回家でラジオ体操や、医者に教えていただいた運動をしたりウオーキングをしています。最近は遠くに出かけられないので、鎌倉の長谷観音様御足参りをしてきました。手拭いを敷き大きな足に触れました。ホール寄席にもいってきました。落語にマジック、歌あり踊りあり多彩でした。マスク、検温、消毒してもまだ人は少なく、大きなホールではガラガラでした。これからも近場であれば行こうと思います。残りの人生を楽しく過ごしたいと思います。

社友会の皆様のご多幸をお祈りいたします。

(2021年11月に喜寿を迎えられました)

---

## 喜寿のお祝いをいただいて

宮部 和彦

この度は、思いがけず喜寿のお祝い頂きありがとうございます。ありがとうございました。

山武を離れて18年、世の中の情勢は激変し、今はコロナウイルスが蔓延し早く収束することを祈るばかりです。加えて世の中デジタルの進歩がすさまじく AI,IT にはついていけず取り残されている自分を認識します。現役時代は CM で販売店、設計事務所、施主営業と担当させて頂き、苦しい中多くの皆様の支えに恵まれて過ごすことができました。

現場も色々有りましたがなんと言っても、病院の霊安室よこに設置した中央監視盤が深夜になると幽霊現象おこし、お祓いしても2年余も呼び出された事が浮んできます。

今は孫の相手とボケ防止として学友と ZOOM で毎月世間話、情報交換をして過ごしております。最後にアズビルと社友会の一層の発展をお祈りいたします。

(2021年11月に喜寿を迎えられました)

# 訃報

次の方がお亡くなりになりました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

(敬称略)

故人氏名	没年月日	享年	最終職場
宮尾 和良	2021年 3月14日	77	AAC 横浜事業所
保坂 正孝	2021年 5月21日	73	中部支社 BSC 計装営業部
眞保 忠治	2021年 5月31日	89	本社 常務付
市原 卓	2021年 6月 4日	87	本社 ISD 営業部
上村 忠士	2021年 6月25日	80	山武計装
雨宮 敬	2021年 8月 7日	90	本社 国際部 中国室
小川 博康	2021年 8月13日	85	東京事業所 システム計装統括部
畑 文雄	2021年 8月23日	82	伊勢原工場 BSD 製造部システム検査課
平林 宇一	2021年 9月14日	72	本社 CPD 販売部
市川 英夫	2021年10月 2日	76	伊勢原工場 IS 開発部、品質保証部
市塚 貴良	2021年10月15日	84	神戸営業所
野田 裕啓	2021年10月31日	86	PCD

# 慶事

## 〈米寿〉

次の方が米寿を迎えられました。

(敬称略)

(1933年7月～12月生まれの方)

相原 聡	加藤 龍三	小川 隆	久保園 達一	吉田 正美	横川 潤二	井上千之助
西山 博志	富山 武史	堤 泰彦	吉川 忠夫	渡邊 忠男	浅野 泰正	玉置 進
友田 昌利	吉本 幸生	土屋 可郎	斉藤 司	落合 廣親		

## 〈喜寿〉

次の方が喜寿を迎えられました。

(敬称略)

(1944年7月～12月生まれの方)

村山 徹	和田 矩一	島田 裕光	音川 豊秀	平田 照男	岸 秀光	守尾 周次
兼子 俊	滝 伸幸	宮部 和彦	明石 俊夫	前山 道明	松元 忠雄	

# 新入会員

次の方が新しく入会されました。

(敬称略)

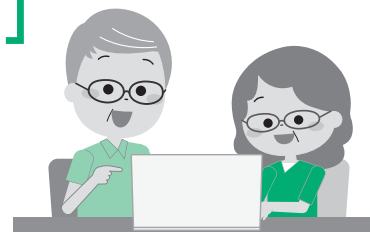
(2021年5月～12月)	最終事業所	最終職場
福島 俊和	藤沢テクノセンター	AAC PD 開発部8G
稲葉 浩司	AAC 兵庫営業所	営業グループ
興津 敦子	本社	人事部人事労政グループ
宮崎 英樹	藤沢テクノセンター	センター長
岩井 治	湘南工場	PMQ 業務部環境安全グループ

わたしの

# リタイアライフ

## 「3K+Nで残余寿命を有意義に！」

中川 泰治 年 齢：83歳  
入 社：1961年4月1日  
退 職：1998年  
主な所属・職種：製品検査、品質保証



退職してから23年が経過し、その間にスポーツ、防犯、パソコン、などに多くの友人を得ることができた。その友人たちのお陰で、人生を生き抜く意欲が湧き出たのは有難いものだ。

今から4年前 両耳の後ろが膨れ出して唾液が出なくなった。南新宿の病院で精密検査した結果、小腸全体にガン細胞が広がり「1か月の命」と宣告された。この時には 人生の終わりを覚悟したが、家族や多くの友人の励ましによりこのまま人生を終わらせるわけにはいかないとの気持ちになった。重傷者病室に隔離されたため話し相手もなく二時間の抗がん剤の点滴以外は何もすることがなかったので暇つぶしに、パソコン、スマホ、ラジオ、ダンベル、を病室に持ち込み、医師や看護師が驚くような「自己流の生活パターン」をはじめた。

パソコン仲間や友人とのメールでの情報交換をしている間に、「生きてやるぞ」という気力が湧き出し、三週間もするとガン細胞が減りだし1か月後には寛解状態になり、三ヶ月後には入院生活に終止符を打つことができた。

これも15年まえに高齢者福祉会館で立ち上げた「パソコンを楽しむ会」の人達や会館のスタッフの方々の励ましの言葉が毎日のようにパソコンやスマホに送られて来たことや、退院後に「難病克服の講

演会」を依頼されたことは、生きる気力になったのは間違いなく、感謝・感謝である。

その後も会館を使用して平均年齢76歳の「パソコン楽会」を開催しているけれど、最近はパソコンを楽しむよりもお喋りを楽しむようになってきた。

会館を利用している多くの爺・婆がリモートワークとは、に興味を持ちはじめたので5月からは毎月Zoom教室を開催している。



人生経験豊富な人達なので教室でのテーマは「残余寿命をどう生き抜くか」、「有意義な人生を過ごすには」、「ピンピンコロリの人生を、、」などテーマを考えて参加してもらうことにしている。

私のテーマは、「難病克服の講演会」を思い出し、その時から現在までの心境の変化や、残余寿命を有意義に過ごすには、「3K+N」を日々心掛けている。

- ① 気力 {Kiryoku}・・・生き延びる気力
- ② 筋力 {Kinryoku}・・・筋トレ・・・歩く・ラジオ体操・スクワット・腕立て・腹筋
- ③ 感謝 {Kansya}・・・会館のスタッフ・・・楽しむ会の仲間・・・食事を作る家内
- ④ 脳トレ {Noutore}・・・考えさせる問題を作る・・・今までで一番うけた問題は「キミはコロナか？」と問われて→「そうだとする」となぜだろう？  
興味のある方はWEBで検索



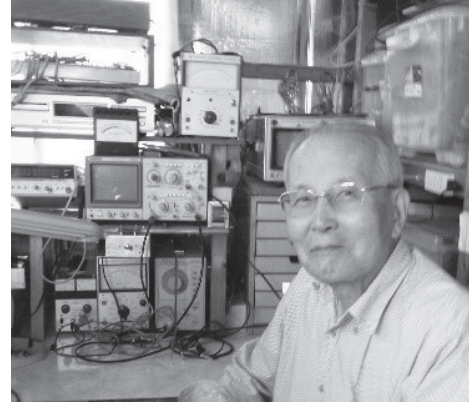


わたしの

# リタイアライフ

## 「趣味と道楽の狭間で !!」

**金森 俊樹** 年 齢：82歳  
入 社：1960年10月  
退 職：2000年10月  
主な所属：蒲田工場・第1計器課⇒船舶海洋シ  
テム部⇒徳山営業所⇒ ISD 営業部



自分ではささやかな趣味だと思ってやっている事でも、家の者から見ると道楽にしか見えないこともある様で、謂れ無き非難にさらされる事もあります。私の道楽と言えば……

### ◎畑との事：

定年前には近くに30坪程の畑を借りて耕していました。ここは、仲間達も多く、気軽に種や収穫物のやり取りや情報交換が出来る場所でした。年2回の“収穫祭”と称して畑の中で車座になり、持ち寄った酒肴で“宴会”を開くのも捨てがたい思い出でした。しかしこの畑への道が細く車が入れない為、収穫物等の運搬や夏場の水運びは重労働でした。定年後、近場に少し広い土地を購入し、ここに家も建てたので、畑も近くなり夢が叶いました。畑は80坪を確保し家庭野菜の他に南瓜、西瓜、ゴーヤ、サツマイモ等も自由に作れる事は喜びです。最近購入した電動草刈り機と耕運機に助けられ“農夫”も板に付いて来ました。



畑の耕し

又、畑の周囲に植えた柚、柿、密柑、梅、八朔等も取れて家族にも喜ばれています。

### ◎オーディオの事：

私とオーディオの出会いは20代の頃によく通った映画館での映画音楽がきっかけです。これを何とか我が家で聴けないものかと工夫したの



離れの音響システム

がオーディオ制作でした。先ず故障したテレビから取り外した真空管を利用してアンプを作り、当時はソノシートと呼ばれていたレコード盤で聴きました。定年後に購入した土地の端が少し空いていたので、そこに2年掛かりで“離れ”を建てて念願のオーディオルームを手に入れました。離れの部屋は12畳のスペースを確保して、スピーカー（SP）もアンプも全て自作品に拘りました。SPは古山式の平面SPに巡り合えた事から、ユニットで購入した他は全部手作りとし、25mm厚のコンパネを切り出す所から始めました。メインアンプは「離れ作り」と同時進行で実験をし、米セトロン社製の送信管572Bのシングルに決め、オーディオ用の繊細な音を引き出すために2年以上の調整と試験を繰り返し、ようやく完成させた次第です。今はこの“離れ”の装置で昼夜を問わず自由に音が出せ、私にとって最高の幸せです。

このLP盤は50年以上前に入手したベートーベン作曲のチェロソナタ（ロストロポービッツ チェロソナタ LPとCD演奏）で、今では伝説の名盤と言われています。

このLPの原盤から作成されたCDが「DECCA」から発売されている事を知り最近入手しました。この2枚は、再生装置の音合わせの原点として大変な貴重品となりました。



ベートーベン作曲 チェロソナタ LPとCD

わたしの

# リタイアライフ

## 未知との出会いは厳しいものでした

島 義明

年齢：79歳  
入社：1965年  
退職：2003年

主な所属：九州営業、調整技術、計装技術部、技術情報支援センター、総務部湘南研修センター



藤沢の雑居ビル、真冬の午前零時、地下の飲食店街の方々が全て引き上げ30分経過、初めて経験する衛生設備点検清掃の立ち合い、外に通ずる扉を全て開け放ち、汚水ポンプを強制的に運転、準備完了。暫らくすると

業者が到着、つなぎの作業服だ。1時間程度で清掃を終了、車の中ですべて着替えて、帰っていった。そうしないと家に入れてもらえないと笑いながら話していた。その後一時間かけて、マンホールから飛び出したチョウバエを殺して終了した。地下鉄駅舎にある汚水槽、負荷が10倍以上変動する、不特定多数の人が使用する手洗い、流されてくるものは、歯ブラシから生理用品まで、排水ポンプを故障させ

る厄介物が絶えず流れ込む。これを放置しておくとう汚水が駅舎にあふれ出す。上限を超えると駅の事務室より、電話、即現場へ、マンホールを開け、汚水ポンプを引き上げる、2人1組、今回はタオル、吸い込み側のガードを外し取り除く、元に戻し一件落着、現地まで車は使えない、地下鉄を乗り継ぎ、事務所まで秋葉原繁華街をとおり事務所に戻る。

鉄鋼プラントの自動制御機器の保守、建築設備の保守、その一部として行う汚水槽の保守点検、下水道設備が整備され、多くの人が自分の排せつ物を意識せず生活できる現在、61歳で今の会社に世話になり、テレワークは100%出来ない、これほど重要なインフラの仕事に経験して、現在関わっている地域防災に於ける講演で、災害時への対応と心構えを地域の方に伝える重要なネタを得ることができた。が、この未知との出会いは厳しいものでした。



わたしの

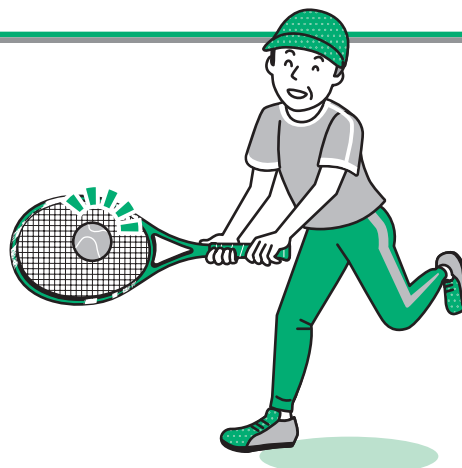
# リタイアライフ

## 「私のリタイアライフ」

梶浦 孝一

年齢：72歳  
入社：1974年  
退職：2013年

主な所属・職種：計算機事業部配属、TDCS システム、FI 機器、フィールドバス機器  
の新製品開発を経て技術企画部へ異動（2年半弱 YSC に駐在）



“私のリタイアライフ”というテーマで、山武卒業後から新型コロナウイルス感染が始まり今日に至るまで、どのように過ごしてきたかを紹介させていただきます。

退職して100%引き籠るのではなく、何らかの形で社会と繋がろうと、いくつかの進め方候補の中から小さな設計会社でのアルバイトを決めた。が、しかし！採用の背景であったジョブを失注したとの事で当面自宅待機。待てど暮らせど声は掛からず……その間に個人事業主の届出を横浜南税務署へ提出。半年後、職業能力開発促進法に関連する事業を進める公共的団体に縁あって採用。中小企業、専門高校等に対する実技指導の機会を紹介し若年技能者の技能向上支援を推進するという、これまでのサラリーマン生活とは全く異なる仕事であり、一昨年春に委嘱が終了した後も関連のアルバイトを継続中です。

オフとしては、現役時代の2000年頃に当時の湘南工場社員中心で結成したエレキバンド“ザ・湘南オービーズ”の演奏活動を継続。また、2015年頃にレッスンに通い始めたテニスで区レベルの試

合での勝利を目指しました。更に、港南区が主催、社会福祉協議会・地域ケアプラザと連携したリタイア団塊世代対象講座の2015年「エンジョイ！セカンドライフ」に参加し、講座終了後も、参加者有志で月に一度の例会で名所巡りやウォーキング或はボランティア等と反省会（飲み会）付きの集まりに参加。しかし、2年前からのコロナ禍で活動は当然のことながら縮小し、バンド仲間とも集まれず、練習もせずの状態となり、イベント盛上げ隊活動を再開できるかどうか怪しいものです。



湘南工場納涼祭でのバンド演奏



ザ・湘南オービーズ  
梶浦さん（後列中央）とオリジナルメンバー

このような環境の変化が起きた中で、終活を見据えた断捨離の第一歩としてレコード、カセット、映像のデジタル化を行う事としました。そこで直面したのが長年使用しなかった再生装置、レコードプレイヤー、カセットデッキ、8mmビデオデッキの故障。何年振りかで半田ごてを握り、プラスチックの補修キットや諸々の道具を手に入れ、修繕・整理することを楽しみながら時間が潰れています。結果、上達から縁遠くなったテニスを続け、断捨離に繋がる作業を続けている今日この頃です。

コロナ感染の一日でも早い収束と、皆様のご健勝を願って、筆を置きます。



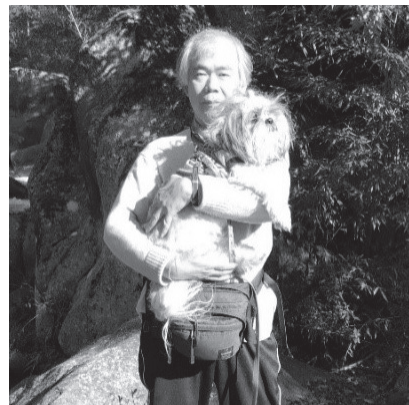
わたしの

# リタイアライフ

## 「コロナ禍で リタイア生活は一変する」

大石 安治

年齢：64歳  
入社：1982年  
退職：2017年  
主な所属・職種：ISD 開発部・MF& 分析計開発



リタイアしてからの目標は日本全国にある「道の駅」を巡る旅をしたいということでした。そのためにキャンピングカーを購入し、キャンピングカーの雑誌を定期購読して旅の計画を立てて出かけていました。我ながら活動的なリタイア生活を楽しんでいたつもりでしたが、コロナ禍で状況が一変してしまっただけです。キャンピングカーは週末の買い出しに使うくらいでひきこもり生活を余儀なくされることになってしまいました。買い出しのほかに外出するといえはかかりつけの病院ぐらいのものです。笑うしかありません～

ひきこもりで目標が遠のいてしまったので、持て余した時間をつぶすためにゲームを楽しむことにしました。入社したころはPC8000シリーズのパソコンが登場したころで、OSなどないのでモニタプログラムを使って機械語でゲームプログラムを打ち込んで楽しむぐらいでした。ファミコンが世に出てくるとスーパーマリオブラザーズに魅了されました。スーパーファミコン、プレイステーションなどいろいろなゲームを楽しみました。

今はスマホで無料のオンラインゲームが簡単に楽しめる時代になっています。強くなりたい人はゲー

ム内課金が必要ですが、課金しなくても十分に楽しむことができるようになってきました。iPhoneならApp Store、androidならPLAYストアで簡単にゲームをダウンロードできます。いろいろなゲームをダウンロードしては楽しむことができるものを探し求めてきまようことになりました。

最初はオンラインゲームでまったく知らない人と会話することに戸惑いがありました。やってみるとこれが面白いのです。もちろん最初は年齢も性別もわからないのですが、同じゲームをやっていると自然に会話がはずむようになってくるので不思議なものです。小学生からおじいちゃん、おばあちゃんまで年齢に制限はないのです。夫婦でオンラインゲームを楽しんでいます。

現在はまっているオンラインゲームは三国ドライブ（ドラサン）、ミリオンモンスター（ミリモン）、モンスターコレクト（モンコレ）、任侠伝、喧嘩道の五つです。これらのゲームに共通するのは10人のギルド（隊）を組んで、ギルド同士で対抗戦を戦う形式のゲームです。一日のうち12：00～12：50、19：00～19：50、22：00～22：50の三回行われて一回の戦いは30分以内に終わります。対抗戦は守備役と攻撃役に分かれて、チームワークで戦います。チームワークのよいギルドにしていくことが肝要なのです。アカウント名は「アンジ」でやっています。

いろいろな人がオンラインゲームをしています。乱暴な言葉使いの小学生がいたりします。反対に丁寧な言葉使いの女性だと思っていたら、小学生の女の子が隊長をやっていたりします。不幸な人生を余儀なくされた人もいたり、たまにチャットの内容を信じて、がんで死んだと思いきや、次の日も生きていたりします～笑い。おかげで日本全国にゲーム友達がたくさん出来ました。コロナが落ち着いて、旅が自由にできるようになったら、道の駅を巡るとともにゲーム友達に会いに行くことが目標の一つになりそうです。



三国ドライブスタート画面



三国ドライブマイページ

# News & Topics

## アズビル金門原町株式会社が再生可能エネルギー利用率100%を達成

azbilグループのアズビル金門株式会社(本社:福島県南相馬市)の生産拠点の一つで、水道メータの部品を製造しているアズビル金門原町株式会社(本社:福島県南相馬市)において、使用電力を100%非化石燃料由来の再生可能エネルギー(RE100※基準の電力)に転換しました。

これにより、アズビル金門原町におけるスコープ1(事業者自らによる温室効果ガスの直接排出)+スコープ2(他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出)で発生する温室効果ガスの94.3%の削減が可能になりました。また、100%非化石燃料由来の電力を有効利用し、温室効果ガス排出量をさらに削減するため、現在同社で保有しているハイブリッド自動車(HV車)を電気自動車(EV車)に置き換えることとしました。

azbilグループでは、温室効果ガス排出量削減について、2050年までにグループ全体でネットゼロを達成することを目標としており、今後も引き続きお取引先様との協業等を通じて環境経営をより積極的に推進し、お客様の温室効果ガス削減の取組みに貢献していきます。

※ [RE100]Renewable Energy 100%(再生エネ電力100%)

目標年を決めて、使用する電力の全てを再生可能エネルギー由来のもので賄うことを公約した企業の連合体のこと。

## 海外向け統合型ビルディングマネジメントシステムのデジタルソリューションの開発を開始

当社は、シンガポール経済開発庁の支援を受けて、海外向け統合型ビルディングマネジメントシステム(Intelligent Building Management System(IBMS))向けに、人の英知に人工知能(AI)やビッグデータといったデジタル技術を融合した新たなデジタルソリューションに向けた技術開発プロジェクトに着手しました。IBMSは、大規模複合施設の空調、電気、衛生、照明、防犯、CCTV、エレベータ、駐車場等の各種設備管理システムを一括管理し、効率的で高品質な設備管理やエネルギー管理、テナント情報の管理等を実現するシステムです。



シンガポールにある当社東南アジア戦略企画推進室ショールーム

新たなデジタルソリューションにより、建物と居住者の安全性の向上、居住者の利便性の向上、運用コストの削減、エネルギー効率の向上、環境影響の削減等を目標に、建物や居住者の状態をリモートでも確認、管理を可能とするインフラを整えます。このように、トータルに情報を共有・見える化することで、持続可能な社会への貢献や、人々の生活の質の向上を目指します。



## 研究開発拠点「藤沢テクノセンター」に2棟の新実験棟を建設

当社は、神奈川県藤沢市の藤沢テクノセンターを拡充し、次の成長に向けた開発を加速するための技術開発環境の整備・強化を行います。

2019年に湘南工場を高付加価値生産を実現するマザー工場と位置付けて、新生産棟を加えて本格稼働したことに続き、このたび、クラウドやAIを活用した先進的なシステムソリューションや高機能・高精度なデバイスの開発力を一層強化するため、azbilグループ中核研究開発拠点である藤沢テクノセンターに新実験棟を2棟建設します。これにより、藤沢テクノセンターを新しい技術・価値を生み出すもう一つのマザー工場機能として拡充を図ります。

実験棟1には、最新の実験環境や昨今のワークスタイルに合わせたワークスペース等を整備します。最適な開発環境、執務環境を提供することで社員の活性化や働き方改革の推進も図ります。

実験棟2には、開発・生産用のクリーンルームを設置し、当社のセンシング技術の要であるMEMS※センサの開発施設及び計測標準施設を整備します。独自の要素技術、プロセス技術、開発・生産ノウハウの蓄積により、MEMSセンサの競争力の維持向上を図り、高性能なセンサの安定供給と新製品開発、さらにはセンサを起点とした新規領域へのビジネス拡大を目指します。



2022年5月末竣工予定の実験棟1(左)実験棟2(右)の完成イメージ  
(提供:株式会社日建設計)

※ MEMS(Micro Electro Mechanical Systems)  
センサ、アクチュエータ、電子回路を一つの基盤のうえに微細加工技術によって集積した機器。

## 関西電力とのAIを活用した設備異常検知システムの共同開発について

当社は、関西電力株式会社(以下、関西電力)と、AIを活用し火力発電設備を主な対象とした異常検知システムの共同開発を進めることに関して、基本合意しました。

今回の共同開発は、発電事業者である関西電力と計測・制御機器メーカーである当社という異業種の2社が協業し、関西電力が持つ火力発電に関する運転・維持管理業務や異常検知ツールの運用ノウハウと、当社が持つ異常予兆検知システム[BiG EYES™]及びAI開発・運用に関するノウハウを集約して、発電設備を主な対象とした異常検知システムの開発・展開を目指すものです。

火力発電所では広範な設備監視を行う必要があります。AIを用いて広範な設備監視を実現するためには、火力発電所とAI両方に関する専門的な知見を有する要員が必要であり、その要員の確保と労力が課題でした。そこで関西電力と当社は、BiG EYESを基に、発電設備を主な対象とした、更なる効率化を実現する異常検知システムの開発に向けて共同で取り組んでいくことにしました。今回の共同開発により、従来は労力の問題から監視対象に含めることができなかった設備や異常事象も広く監視可能となり、運転管理・設備管理レベルが向上することで電力の更なる安定供給に貢献します。

\* BiG EYESは、アズビル株式会社の商標です。



## フォトクラブ写楽の現況

フォトクラブ「写楽」は、新型コロナ禍に巻き込まれて例会や写真展の開催など中止や延期になって2年近くなっています。

会員同士はメールで近況報告などしていましたが、顔を合わせることは無く残念な毎日です。

その期間に「写楽」の中心的な役割をいただいた、立野皓庸さん、平林宇一さんが逝去され、「写楽」のメンバーは意気消沈しておりました。

三密を避けての自粛生活のため、懇親会を兼ねた撮影会にも行けず、好きなカメラに触りシャッターを切ることも無く気力が落ちてきました。

最近になり、ワクチン接種の効果が出てきたのか陽性者数が各地で減少してきたので、来年度の活動計画について検討を始めています。

「写楽」の写真展「四季の彩り」は2年ぶりとなりますが、開催することを決定して会場は確保しています。

- ・場所：横浜 岩間市民プラザ 3階ギャラリー
- ・日程：2022年4月12日（火）～17日（日）
- ・時間：10:00～17:00 初日は13:00～  
最終日は～16:00

神奈川県や横浜市の感染防止対策を実施して開催します。



「写楽」のメンバーは高齢化に伴い、機材は少しでも軽くするためフィルムカメラからデジタルカメラに、そして更なる軽量化を図ってミラーレスカメラに移行するようになりました。

最後までフィルムにこだわってきた橘高造さんも、最近ではデジタルカメラが主となっています。

主として使用してきたポジフィルムは種類も少なくなってきた、フィルム単価も現像料金も高くなって、併せて現像所は少なく日数もかかるようになってしまいました。

「写楽」のメンバーは、これからも気力・体力を維持しながら好きな写真に取り組んでいきますので、ご支援の程よろしくお願い致します。

(記：永井 かつお)



二俣川子ども自然公園 立野さん作品



志賀高原 平林さん作品





## アズビル美術部活動紹介



こんにちは、美術部同好会の新井です。

コロナ禍の中で、同好会の活動が制限されて2年が経ちました。現在も毎月の藤沢テクノセンターでの活動は暫く中止の連絡を頂いています。

年一回10月に横浜関内の画廊「楽Ⅱ」で開催されています「azbil YAMATAKE ART 展」も2年続けて延期になりました。

また、年初の美術展覧会シーズンに行われる美術鑑賞会として、近隣の有名美術館の作品鑑賞を行っています。これも延期されています。

当然の事ながら毎年何人かの方々と同好会の活動に興味を持ち、参加してみたい、絵画にチャレンジしてみたいと来られる方も途絶えています。

この様に私達OBと現社員の方々との交流及び共同の活動の機会が失われています。

そのような中でなお一般の美術展に向けて50号、100号の大作を描かれて出品され続けている頼もしいOBの方々もいらっしゃいます。

私も7年前の退職を機に、何か長続きする趣味を身に付けたいと思い、先輩から以前勧められていた油絵にチャレンジしてみることにした事が同好会に入会するきっかけでした。現在もなお大作にチャレンジする旺盛な精神をお持ちのその先輩からたびたび絵に関するアドバイスを頂いています。

絵を描くことは、未踏の崖に登る様な事だと思っています。一度登り始めると手探りで、手がかり、足がかりを必死になって探さなくてはなりません。途中で引き返すか、墜ちる事さえあります。真上にあるはずのゴールは、雲の中で見えません。唯ひたすら上に闇雲によじ登って行かなければならない孤独な作業だと私なりに思っています。

絵画自体は全く自由なもので何を描いてもかま

いませんが、私にとっては唯一無二の自分らしい作品に仕上げるための孤独な作業です。

自らの作品は、まるで自分を映す鏡の様なものに思えます。絵の制作を始めてキャンバスと会話していると自分の感性が映っているのです。作品を見る方も自分の感性の反射光を見ている事かなと思っています。それでも、同好会のメンバー、ART展に来て頂いた皆様に背中を押され絵を制作するための手掛かり、足掛かりを探し始める勇気が湧きます。そうしてめくら減法がむしやりに崖をよじ登っていううちに、何かキャンバスの方から話しかけて来る様な事に成れば先が見えてきます。

そして筆がスルスルと運ぶ様に成れば成功だと思えます。是非皆様もチャレンジして頂けたらなと思えます。

絵画という共通の趣味を通してOBの方々、現社員の方々和気あいあいの雰囲気の中で創作活動のための研鑽を積んでいる私達です。

現在「azbil YAMATAKE ART 展」で皆様からの心のこもった温かいご講評やご感想を糧とし、新しいART展に向けて準備をしています。

アズビル美術部では常時同好会の新しい参加者を募集しております。社員の方々、OBの方々を問わず、絵画、造形、彫刻など幅広く取り組んでおります。創作の喜び、人々との触れ合いの思い出が、感性を育て残すものと思っています。新たな気持ちでチャレンジして頂くよう、美術部一同心からお待ちしております。

(記:新井 博)

## 唯一の趣味を奪われています？

唯一の趣味である「ゴルフ」が出来ないとは、何と淋しいことでしょう！

新型コロナの影響で、まさか「YOB コンペ」まで延期になるとは、想像もしていませんでした。

ゴルフを楽しみにしている人は、数多くいますが、この「YOB コンペ」しかゴルフをしていない人も多くいると聞いています。このプレーを通じて、山武時代の職場の仲間と旧交を温め、他事業部の方との交流を深め、多くの方とのプレー後の懇親会・表彰式での歓談も楽しく思い出に残ります。

このゴルフ会を開催する為に、ゴルフ場の予約、案内状の送付、参加者確認、又当日の受付・終了後のパーティー・最終報告書の作成等で楽しい1日を計画・準備して下さる、事務局・幹事さんには感謝を致します。



最近のプロのゴルフでは、日本の習志野 CC で開催された PGA-ZOZO チャンピオンシップ大会で松山英樹プロが15アンダーで見事優勝、賞金2億円をゲットし大変盛り上がりました。又、日本女子プロでは若くてピチピチした20才の選手が優勝しています。ゴルフは若い人達だけではなく、高齢になってもプレーを楽しめます。



社友会のゴルフ好きな方、是非、多くの方が参加して頂きこの会を盛り上げて行ければと思います。

「YOB コンペ」が延期されていますが、小生個人的に、昨年まで年間20ラウンド以上プレーしていますが、コロナでの「外出自粛：県を跨が??」を無視して、プレーしていましたが、その罰か2月に体調を崩し、3月と5月に2回も入院手術で、今年は1月以降1回もプレーしていません。80才を過ぎると、体力が無くなり、病気にも勝てなくなりました。

11月には仲間が「快気ゴルフ」を計画してくれて、現在体力回復のため、リハビリ「散歩・素振り」の計画をしていますが、気力が湧かず、どうするか悩んでいます。唯一の趣味が出来ないことは、とても淋しいことです。一緒にプレーしている仲間にも、迷惑を掛けゴルフが出来ないことは、とても寂しい思いです。

(記：浜野 暉久)

**事務局より：**ゴルフを愛好されている方のお入会をお待ちしています。入会を希望される方は下記の事務局又はお近くの会員まで御連絡下さい。

**次回開催：**令和4年4月13日(水)

富士平原 GC の予定です。

幹事は持越しで小室さん、庭田さん、福田隆次さんが担当です。

### ●事務局連絡先

小淵 一 電話：090-5781-0460

Eメール：csfsq230@yahoo.co.jp

原田忠義 電話：090-8568-5894

Eメール：haratyu@jcom.home.ne.jp



第33回コンペ 2019.4.18 浜野さん：後列右から7人目

# 会員の近況

- ◆相賀 昌雄  
それなりに元気です。
- ◆相沢 隆正  
元気です。
- ◆青木 健二  
元気で日常生活を送っています。皆さんに会えないのが残念です。
- ◆青木 浩二  
アルバイト・自治会役員とコロナ禍での社会環境の変化に対応しようと適度に毎日過ごしています。
- ◆青木 正博  
年のわりには元気です。
- ◆青木 譲  
コロナに注意しながら、元気にしています。家庭菜園にはげんでいます。
- ◆青山 博己  
コロナ禍が続き、山暮しの比重が多くなりました。ゴルフ仲間も年々減り寂しくなる限りです。
- ◆明石 俊夫  
元気に過しております。
- ◆秋元 孝之  
変りなく、元気で過しています。
- ◆秋山 恭利  
週1回の仕事をしてあとはのんびりすごしています。
- ◆安達 勝  
残り半年あまりの再雇用期間がんばります。
- ◆安彦 明  
グリーンメッセージというところで頑張っています。
- ◆安彦 久美子  
元気です。
- ◆安彦 啓子  
年相応に仕事をこなしスポーツを楽しんでいます。
- ◆天沼 光太郎  
コロナ自粛慢性疲労が続いていますが、今年からいろいろな活動を再開する予定です。
- ◆天野 公敬  
年なりに元気に過しています。
- ◆天野 真智子  
夫がひと足先に65の誕生日を迎え、介護保険のお知らせを受け取りました。想定外の金額で!!!でしたが、こればかりは元を取りたくない。まずは、ウォーキングの距離を伸ばすことにしました。
- ◆雨倉 雄吉  
元気です。年相応の加齢による劣化はありますが、ゴルフ、ジム通いなどできているので、まずまずかと。皆様お元気で!!
- ◆荒井 直利  
元気です。
- ◆新井 保雄  
庭の花・木の手入れして元気に過しております。
- ◆新井 章允  
元気に過しています。
- ◆荒川 睦  
花木の世話に追われています。
- ◆安藤 公夫  
元気に過しております。
- ◆安藤 貞夫  
身体のあっちこっち軽度の不具合ありますが、日常生活には不自由していません。
- ◆安藤 俊雄  
年相応に過ごしています。
- ◆安藤 吉治  
元気に過ごしています。
- ◆飯島 英世  
80歳を過ぎ体調を崩し60坪の畑も友人の助けにより続けていますがゴルフは諦めています。親しい友人がコロナで亡くなり残念な思いをしています。
- ◆飯田 治朗  
9月末から10月中旬までの3週間の入院によって腹部動脈瘤、動脈乖離の人工血管置換手術を行いました。5時間余、25cmの傷跡が残りました。リハビリに励んでいます。
- ◆飯塚 清  
コロナの影響で外出できず毎日自宅付近をウォーキング。今日はどのコースに行くか。もう行くところがない今日この頃です。
- ◆池田 貞行  
元気ですごしています。
- ◆池田 直道  
今迄は地元での活動はオンラインやメールでしたが、これからは対面での話し合いが多くなって来ています。
- ◆池田 甫  
コロナ禍で身動きが取れず4人の孫達に会えないことが一番残念です。
- ◆井坂 英毅  
コロナ収束後にも、混迷の世界は続くようです。気晴らしの散歩とスポーツTV観戦は何よりです。



◆井崎 正勝

来年は喜寿を迎えますがコロナ禍のこの2年は人生で無駄をした様な気分です。高齢期は特に平穩に今後共過ごしたいと思います。

◆石井 申二

日々家庭菜園で25種類の野菜と田んぼで古代米を作って過ごしています。

◆石井 清一

元気で過しております。

◆石井 浩

元気にしています。

◆石川 栄

元気に過しています。

◆石川 進平

ユツタリとした日々を過しています。

◆石川 勉

ワクチン接種も2回目終り、インフル予防接種もやってきました。元気に暮らしています。

◆石川 裕也

コロナによる自粛や妻の看病もあり外出は近隣への買物程度、自宅の2階にあがるのに時に息切れを感じる。健康への危機感を抱いている。

◆石黒 孝夫

地域の仲間との交流が多様化。卓球、歩く会、歌・音楽鑑賞、調理・料理の会 etc。  
仕事も少しですがとりくんでいます。

◆石田 仁

総会資料の慶事を祝い、逝去に心を傷めております。コロナの快方に合せ又プール再開しました。一年半ぶりです。歳相応に続けます。社友会での再会を楽しみにしております。

◆石田 進

年齢相応に生存しています。

◆石田 泰裕

変わりなく元気でやっています。

◆石塚 壽孝

この会報が発行される頃コロナはどうなってるのでしょうか。

◆石原 郁三

元気です。今年のホークスは弱かったので旨い酒が飲めませんでした。

◆石森 儀保

9月に5人目の孫が産まれて忙しいなかにもみんなの成長を楽しみにしています。私達、夫婦も元気でいます。

◆泉 利三郎

胃ガン切除から1年半が経過したが怠けぐせのためすっかり脚力が落ち、短時間の散歩しか叶わなくなった。そろそろ休止していたジム通いを再開すべく、新コロナの動静を伺っている。

◆板子 光三

コロナ禍で外出ひかえめですが元気にしています。

◆市川 勝義

九州の市川です。10月中旬に入り、急に秋らしくなってきました。コロナ禍の中、注射の効果で九州も患者が減少となり外での体操・ジョギング・鉄棒等がやり易くなりました。現在糖尿病・緑内障共良い結果となり、体調も良く元気で過ごしています。

◆市村 俊明

元気でおります。

◆伊藤 輝男

元気に過ごしております。

◆伊藤 利久

変わりなく過しております。

◆伊東 光春

元気にしています。

◆伊藤 豊

会社に勤めながら、テニスを楽しんでおります。

◆稲葉 浩司

本年7月に再雇用期間を満了し、無事アズビルを卒業し、現在は充電期間中です。

◆稲葉 實

元気に過ごしています。

◆稲本 修臣

元気で過しています。

◆井上 昭

新型コロナの影響で、ゴルフのコンペはなくなり、ゴルフの回数も月に2回ほど4人で行くだけになりました。元気です。

◆井上 千之助

相変わらず年相応に元気で過ごしてます。

◆今井 典幸

元気にしております。

◆今井 正次

「健康第一」での人生は継続しています。ジム通いでの下半身のポイント訓練では、楽しく過ごしています!!

◆岩井 治

新会員となりました。よろしくお祈いします。

◆岩井 昌秋

コロナも落ち着きゴルフ、飲み会の機会も増え、楽しんでます。仲間と飲むビールの味、たまりませんね。

◆岩瀬 宏一

9月5日朝、憩室炎の激しい腹痛により緊急入院の結果、人工肛門になってしまいました。おもしろ科学は退会、下手なテニスも休会、合唱団だけ続けています。歌っている歌は Kyrie eleison “主よ哀れみたまえ”。

◆岩永 光司

2021年12月、75歳で免許更新できましたが、視力もギリギリ状態で、これが最後の更新かなと思いました。車の運転は好きですが、愛車との別れがやがて来るようです。

◆岩淵 勉

年そうおうに患い、ゆったり生きています。

◆上田 弘之

元気に遊んでいます。

◆上原 長夫

元気で過ごしております。月一回同級生とのオンライン飲み会を楽しんでいます。

◆鵜沢 祐明

コロナで行動制限がありますが、自分が出来る範囲で毎日を楽しみ過ごしております。

◆氏田 章治

新東名秦野 IC までの開通は、'22年3月とのこと。新ICまわりの植樹を秦野市で実施しました。どぶろく特区の申請は遅れに遅れようやく12月国の審査にこぎつけました。酒米「山田錦」の稲刈り・脱穀も終り、審査待ちです。

◆臼居 義行

元気に過ごしています。11月から趣味の旅行も再開しました。

◆宇田川 良吉

元気に過しています。

◆内田 輝也

狭心症を病い、2月、3月と2回の入院手術をしました。元気だけの私も少し静かになりました。

◆内田 博

元気で毎日過しています。コロナもかなりおさまってきましたので元の生活にもどすべく体力準備をしています。

◆内沼 創一郎

元気に過ごしています。退社後スタートした労働安全コンサル業は、実践と修行の繰り返しが続いています。今年こそは、また皆様と懇親できるこ

とを願っております。

◆宇根 亮

信長の時代は人間50年、現在は人間（男性）81年と聞く。自分は現在79歳、特に身体に大きな異常は無く2～3年は楽しく？過せそう。だ。（スポーツジム、散歩、筋トレ）。

◆馬部 一

元気に老チョンガを楽しんで居ます。

◆浦野 えみ子

元気です。

◆江口 眞

体の衰えを感じながらも年相応に過ごしています。コロナのゴールはあるのでしょうか。

◆江藤 利貢

コロナ禍で運動不足、年も考えずに無茶な運動を行い後脛骨筋炎と成り歩行に苦慮中です。

◆榎本 隆芳

元気に過ごしています。

◆榎本 ゆり

感染に気をつけながら毎日を過ごしています。

◆圓地 和雄

遠出することなく変わりなく元気にやっています。コロナで日本の社会が抱える問題が顕在化しました。良い方向に向って行って欲しいものです。

◆遠藤 宏

ここ2年はコロナで海外旅行にも行けなく、クルーズもダメ。残念だが地域活動で体を動かし、元気に頑張っています。

◆及川 皓右

元気です。コロナのせいで庭木の手入れなどをして時間をつぶしています。

◆大城 昭裕

元気にしています。

◆大久保 順

元気です。趣味の方は年相応にやっています。

◆大久保 孝

ステイホームで元気にやっています。

◆大重 克之

歩行に苦勞しますが、外は健康。

◆大瀬 勇司

元気に過ごしています。

◆太田 浩二

元気ですが、愛犬が10月4日に永眠。今までとは勝手が違い戸惑っています。

- ◆**太田 肇**  
元気に過ごしています。体をなるべく動かすように心がけています。
- ◆**太田 英夫**  
コロナに負けず、元気にしております。
- ◆**大田 良行**  
コロナになってから2年間以上マラソン大会に出られず、太り続けています。ズボンのサイズもXXXLになってしまい歩くのも大変です！
- ◆**大高 亜輝夫**  
元気に過しております。
- ◆**大竹 キミ子**  
今月末に入院します。
- ◆**大竹 敏文**  
コロナも終息しつつありますが第6波が心配でマスク手洗いは当分続けようと思ってます。外飲みも。ワクチンも接種し緊急事態宣言も解除されたので紅葉の旅に行こうと思います。退職まで半年を切り終活中です。
- ◆**大竹 留二**  
お陰様で元気に過しております。世の中が徐々に落ち着いて来た様に感じますが尚しっかりと感染対策を取りながら過したいと思います。
- ◆**大谷 卓美**  
それなりの元気です。10/15百舌の飛来があった。
- ◆**大谷 幸則**  
生者必滅を悟りまずは元気で過しております。
- ◆**大塚 貞敏**  
歩くのが不自由ですが元気です。
- ◆**大中 昭**  
年なりに、何とか元気に過しています。
- ◆**大橋 敏弘**  
地域の公園のラジオ体操に参加させてもらっています。
- ◆**大畑 博靖**  
元気に暮しております。
- ◆**岡嶋 恒雄**  
元気に過ごしてます。
- ◆**岡田 大作**  
90歳になり、コロナでゴロゴロしています。
- ◆**岡田 欣久**  
元気にしております。
- ◆**岡本 勝司**  
元気に過ごしています。
- ◆**岡本 芳己**  
運転免許証を返納しようと思いつながら、不便な所に住んでいるため、まだ車に乗っています。
- ◆**小川 隆**  
コロナの影響で外出は控えておりますが元気でおります。
- ◆**小川 竹松**  
おかげさまで元気です。朝の散歩を出来るだけする様にしております。
- ◆**小川 輝雄**  
まづまづ元気で散歩、お使い、読書等で過ごしています。
- ◆**小川 穂積**  
元気ですが、どこへも行けません。自動車税を安くしてくれないかな？
- ◆**小川 正雄**  
今年は学生仲間、趣味の会仲間などとのZoomが大いに活躍しました。そろそろ対面での飲み会を復活させたいと思ってます。
- ◆**小川 泰永**  
元気に暮らしています。
- ◆**興津 敦子**  
定年前の自己都合退職ですが、皆様の仲間入りをさせて頂きました。以後どうぞよろしく願い致します。
- ◆**荻堂 盛雄**  
相変わらず元気に過ごしています。
- ◆**荻野 卓人**  
今年は山にばかり登っています。日本100名山踏破まで残り6座となりました。
- ◆**奥山 満**  
元気に働いています。
- ◆**越智 英雄**  
温泉に行きたいなとか、友人と飲み会をやりたいなとか思っています。
- ◆**小野口 富士男**  
毎日「す・な・お・に」を心掛けて生活しています。  
す：健やかに！  
な：和やかに！  
お：穏やかに！  
に：にこやかに！
- ◆**斧原 昭良**  
地域活動(緑地保全)と趣味(エアロビクスとモータースポーツ観戦等)で毎日を楽しく過ごしています。
- ◆**尾原 隆昭**  
透析で通院中ですが元気に過しております。



◆大日方 朝子

元気に過ごしています。友人と直接会うのはまだ控えなければならない状況ですがLINE等で情報交換楽しんでいます。

◆柿沼 哲夫

元気にすごしています。

◆加古 昭一

元気です。

◆梶浦 孝一

相変わらず週2以上のテニス、週1ほどのアルバイトと終活を見据えた断捨離で時が過ぎていきます。元気です。

◆片岡 久

元気で過ごしております。年末から今シーズンもスキーを楽しみます。

◆勝島 俊雄

元気に過ごしています。

◆勝又 雄三

寒くなり白雪姫の花の咲く数も少なくなりました。元気で過ごしております。

◆加藤 清

コロナという化けもので、残り少ない貴重な時間を奪われてしまった。何も出来ず本当に残念。

◆加藤 保

元気で過ごしています。

◆加藤 哲雄

小田原市民ホールが竣工。2年ぶりの市民コーラス開催（第九）が決まり週一の練習に参加しています。腹筋運動で私のコロナ禍克服に期待大。

◆加藤 美紀子

コロナが落ち着き、又海外旅行へ行きたいと思いますが当分ダメですね。

◆加藤 導夫

元気にしております。

◆門田 利彦

変形性膝関節症、前立腺肥大症、白内障、年には抗えません。

◆金澤 道弘

コロナウイルス感染症の第5波が急激に減少していますが、引き続き感染リスクを考えて運動と終活を継続しています。

◆金森 庄三

コロナ禍が少し収まり、時折、近所の居酒屋に行けるようになりました。飲み仲間と緊張しながら会話を楽しんでいます。

◆金森 俊樹

最近、“発達障害”と言う言葉をよく聞く。障害の文字から良くないイメージが先行するが、必ずしもそうでは無いらしい。しばしば行動や性格が、予想し難い事が多いが、反面、それを補う優れた才能を持っている事が多いと聞く。“金平糖”の如きと表現する人も居る。“山下清”や“エジソン”が典型的だとか。知人の一人に付き合い難くは有るが、時間をかけて付き合うと人なつっこくて、鉛筆一本でまるで写真のような絵を描く人がいる。彼も発達障害と診断されて居ます。しかし、卓球は上手ですよ。

◆金輪 健次

元気に過しております。

◆金子 武治

一日も早くコロナが収束して、活動できる日が来ることを願っています。

◆金子 希明

御陰様で元気に過しております。

◆蒲谷 幸文

総会議案に掲載された逝去に接し、山岳部の先輩、技術面で世話になった先輩、組合を共にした仲間、仕事の同僚、一人々々がわが青春の思い出の方々でした。心から謹んで、お悔やみ申し上げます。

◆鎌田 嘉章

お陰様で元気です。

◆神澤 弘一

老化による体力劣化に抗して頑張っています。何とか健康でありたいです。

◆上林 勝弘

元気で過しています。

◆上村 登美

腰痛に悩んでいます。毎日臥せっている事が多いです。

◆上村 忠士

令和3年6月25日亡くなりました。上村紀子（妻）

◆神谷 實

元気ではありませんが、何とか生きています。

◆亀井 宏一郎

お陰様にて元気で居ります。

◆鴨下 重夫

今年の秋は例年になく我が家の果実は豊作だった。中でも柿、みかん、キウイは大量だった。しかしピラカンサの実を求めてやって来るスズメやメジロ、ムクドリがほとんど現れなかった？やはり温暖化にかかわりがあるのだろうか？自然がこわれていくのかな！

- ◆川合 茂弘  
そこそこ元気です。テレビ、スマホに買い換えたら、昔と機能が段違いに便利、後期高齢者には使い切れない程だ。
- ◆河合 真  
コロナで巣ごもり状態でしたが、少し旅行でもしようと思います。
- ◆川島 正  
コロナ禍ではありますが、体調は良く元気で過しております。
- ◆川西 進  
元気にしております。
- ◆川端 勝男  
元気でおります。10月から好きな囲碁を始めています。
- ◆川村 繁雄  
元気です。
- ◆菅野 友一  
今日(10月16日現在)、コロナの感染者が急に減って来ており、何故減ったのか、誰にも説明出来ない様です。誰か教えて！(第六波に備えて)
- ◆紀伊国屋 真澄  
週2回ほどですが、まだ元気に仕事しております。
- ◆岸 秀光  
コロナ感染対策で、ほとんど自宅に居たのと、年齢の為か、大分体力がおとろえて来た事を実感する今日この頃です。もう少し頑張ります。
- ◆岸本 宏之  
新型コロナも落ち着いた様だがウソ寝かも知れない。第6波は怖いので今までどうり、マスク、手洗い、3蜜はまもってゆきたい。
- ◆木曾 辰雄  
元気です。
- ◆北川 好郎  
元気に過ごしております。
- ◆北村 伸一  
今年もサッカー現役を続けています。(東京、高知各1チーム所属)
- ◆北村 吉晴  
コロナの影響があまりにも長く大きく辟易しています。市立美術館や県立陶磁美術館などは展示開館はしていても、観客も少なく説明ボランティアの活動などは無くなり手持ちぶさたの状況。早いコロナ収束を期待したい。
- ◆橘高 造  
以前から付き合ってきた腰痛が近頃痛みが増し、治療、リハビリに励むこの頃です。
- ◆木村 和夫  
健康に注意して、日々過しております。
- ◆木村 正次  
元気にしております。
- ◆木村 武司  
仕事しながら元気に過ごしています。但し、年相応に健診を受けながら!!
- ◆木村 榮孝  
徐々に足の方は衰えてきましたが、歳相応に元気です。
- ◆久木田 重裕  
MRIの検査結果、「スイノウホウ」が見つかりました。ガンではないが半年に一回検査し、その成長具合を見守るとの事、まな板の何とか状態です。
- ◆日下 貴右  
元気です。
- ◆日下部 博子  
元気でいます。
- ◆國井 一夫  
月2~3回のゴルフ、植木の手入れ等、日々平穏な生活をしています。早くコロナ禍が収まってほしいものです。
- ◆久保園 達一  
元気に過しています。
- ◆栗原 憲一  
元気です。
- ◆黒木 慶司  
趣味のコーラスは続けていますが、高年齢ということで車の運転は控える様にしています。
- ◆黒瀬 吉郎  
20年4月から始めた横浜各区の史跡寺社などへの散策。7区目の都筑区もあと2回で終わり、11月からはいよいよ緑区に入る。いつまでも元気で過ごせる体力造りに加え、身近なところにも、今まで知らなかった思わぬ発見があり、とても楽しいものだ。
- ◆黒田 正人  
体力維持のため、週1のバドミントン・月1のゴルフを楽しんでいます。またポケ防止のため、毎週の教会と英会話を続けています。
- ◆桑野 芳男  
短期間に体重が激変。前立腺ガンになっていました。
- ◆桑原 貫次  
日本全国のコロナ感染者数が激減しているが要因の解明には至らず。英国では規制を撤廃した結果感染者数が激増、ロシアやドイツの再発も報じられた。私はやはり油断は大敵と思い過している。

◆桑原 泰治

耳下腺悪性腫瘍で入院、発端は耳の掃除に綿棒が通らず耳鼻科で診察、のう胞の拡大で紹介状を持ち病院へ、各種検査で手術、早期発見でステージ1、全身麻酔で3時間の予定が、予想より大きくそのまま縫合すると窪みが出来ると首の辺りの筋肉を取り移植し縫合した。7時間掛かったとのこと。神経が集中している部位なので縫合時針が触れないように集中していただいた結果、言語障害、失明、顔面変形等などが起きずに安堵。

◆桑原 利成

年々老いを感じながら、日常楽しく生活するようにしています。

◆小池 好樹

元気にしています。

◆小泉 彬

元気に日々すごしております。

◆鯉淵 正一

コロナを心配しながら、なんとか暮らしています。

◆郷 光男

元気な一人暮らし。女房を亡くして1年、当時のショック？か内臓に影を発見。検査の結果、肝胆癌と判明現在2週間に1回点滴治療を行い改善の兆しあり。風前の灯火。皆様もお元気で。

◆額 賢哉

しばらく休止していた私の山の会（もえぎ山行）が年間予定表通り始まりました。少しでも長く続けたいと思っています。元気です。

◆向後 武明

この秋久しぶりに東北の山に行って来ました。温泉と紅葉を満喫しました。早く仲間とも行きたいね！

◆高阪 正昭

元気です。

◆高妻 俊作

元気に過しております。大阪帝塚山で手打蕎麦の教室を始めました。

◆古賀 由紀夫

元気に過ごしています。

◆小久江 康郎

今春に庭のプラスチック池に金魚を3匹飼い、餌をあげるのが楽しみです。元気にしています。

◆小島 正博

元気で過ごしています。

◆児玉 伸一

元気です。相変わらず自転車であちこち散策しています。

◆小机 栄一

米寿を祝って、車の運転を止め、車を自動車会社

に返品、交通は電車とバスで移動しております。

◆後藤 昭彦

今年8月にタイから帰国し完全に無職です。新たな目標を見つけているところです。

◆後藤 征也

5月には、後輩が資格をとったので私もやっと会社を卒業出来ました。8月には孫が大学2年生として、アメリカに行きました。

◆小長谷 春次

相変わらず、元気に、テニス・ビリヤードで過しております。国内旅行で景気回復にも寄与！

◆許斐 秀則

元気にやっております。初孫が12月に生まれます！たのしみです。

◆小林 彬男

メンタル・フィジカルとも健在です。早く以前のようなライフスタイルにもどりたいです。

◆小林 秀雄

山行、囲碁、ゴルフも止めて、義母の看病に明け暮れています。毎日、8,000歩以上の散歩だけは続けています。

◆小林 宏光

コロナの問題も下火になったので温泉に行つて来ました。

◆小林 正佳

元気に穏かに暮しています。

◆小林 靖幸

仕事は8月末で（80歳）で契約終了となりました。まだ生活リズムの切替が出来ずだらしく日々を過しています。如実に腕や足の筋力の衰えが見られる今日です。ウォーキング頑張りすぎない程度に始めています。続くかな？

◆小林 豊

相変わらず、元気にしています。

◆小袋 弘二

週3回の卓球、週1回のゴルフ、ソフトボールと体を動かし、元気に生活しています。

◆小淵 一

元気に過しています。

◆小松 清美

若き時の手術後遺症が79歳になり出ており、病院と畑を往復している状況です。

◆小室 豊

相変わらず、犬の散歩で心を癒し、野菜作りとゴルフを楽しんでいます。娘家族と行った、奄美大島の「海と星」は美しかった！！



- ◆ **小山 隆文**  
多趣味で忙しくしております。
- ◆ **斉藤 和雄**  
最近ではコーヒー豆を専門店で購入しコーヒーミル（手動・電動）で挽き、ドリッパ・エスプレッソコーヒーメーカーで楽しみながら飲んでます。元気です。
- ◆ **齊藤 清文**  
元気にしています。
- ◆ **斉藤 すみ江**  
お世話になります。俳句をはじめ7年になります。日々5・7・5を楽しんでおります。
- ◆ **齊藤 省三**  
元気で過ごしております。
- ◆ **斎藤 尹耀**  
「3回目のワクチン接種と飲み薬の早期普及で新型コロナとの闘いに終止符を打つ」に期待する。
- ◆ **齊藤 司**  
元気に過ごしています。
- ◆ **斎藤 浩**  
何とか元気になっています。
- ◆ **齊藤 稔**  
元気に過ごしています。
- ◆ **齊藤 吉久**  
元気に過ごしています。
- ◆ **竿田 光春**  
元気にしております。
- ◆ **酒井 薫**  
元気です。次男が実家に新築し、孫が幼稚園入学等コロナ禍でも2021年度は素晴らしい年になりました。
- ◆ **堺谷 元**  
昨年は、ブドウ・柿共に円星落葉病の被害が大きく、満足した品質にならなかった。今年は、対策の結果糖度、品質も十分。天候に合わせて明るい農村を楽しんでいます。
- ◆ **榊 正男**  
早朝のウォーキング続けて元気に過ごしています。
- ◆ **坂口 学**  
何時も綺麗に管理された庭のたゞずまいは気持ちのいいものです。でも最近それが出来なくなりつゝある体力の減退にもどかしさを感じております。
- ◆ **坂本 哲男**  
健康に気をつけて元気に生活しています。
- ◆ **坂本 将夫**  
元気に過しています。
- ◆ **阪本 有三**  
2日に1回のテニスレッスンとトレーニングをして、元気に過しています。
- ◆ **坂本 芳博**  
令和3年9月で古希をむかえました。月1～2回のゴルフでのんびりと過しています。
- ◆ **櫻井 浩平**  
元気に過ごしております。
- ◆ **佐々木 寿士**  
コロナの影響で在宅勤務が多くなり筋肉が減って体重が6kg程軽くなりました。筋力UPにつながるトレーニングを始めました。
- ◆ **佐々木 弘**  
1日2回散歩したり、スマホでバラの写真撮ったりして、元気です。
- ◆ **笹嶋 久**  
特に変わりなく静かに過しております。
- ◆ **貞徳 博男**  
定年で会社を退社し23年、なにもなくといたい所最近もの忘れが多くなってこまっています。
- ◆ **佐々 和博**  
会社の健診で要精密検査、思わぬ疾病が判明。虎の門病院に入院・手術。虎ノ門はかつて担当していた37森ビル、アーク森ビルの仕事で頻繁に通っていたところ。高層の病棟からこれらの建物や現在進行中の大規模再開発工事を間近に見ることができました。変わりゆく虎ノ門、時の流れの中で自分も気持ちは前に持とうと思いました。
- ◆ **佐藤 定男**  
まだまだ元気に野球・ソフトボールを行っています。令和3年度もコロナ禍で、各種大会が延期や中止になった。ソフトボールのみ仙台市内で4大会開催され、4大会全て大差で優勝を果たし、令和4年度のねりんピック神奈川大会（ソフトボールの部小田原市会場）出場権を獲得した。野球は北日本大会のみ開催され2回戦で敗退、全国大会と東日本大会は中止となった。早くコロナがおさまることを願っている。
- ◆ **佐藤 英夫**  
元気に過ごしております。  
我家の給湯器が寿命らしく故障しました。新聞には給湯器不足が報じられるなか、運よく3日待ちで交換できることになりました。葉缶で沸かした湯や、近くの環境センターの風呂で凌ぎました。お湯の出る生活が如何に貴重か思い知る日々でした。
- ◆ **佐藤 幸雄**  
元気に過しておりますが目などの老化が進んでおります。82歳になりました。畑仕事にすくわれてます。

- ◆佐藤 隆  
コロナ禍の中、テニスをしています。
- ◆佐藤 紘  
元気に過ごしています。
- ◆佐藤 太八郎  
最近足が悪くなり歩くのが大変となり、出かけるのが困難となり、家に居ります。畑作業もむずかしくなりました。
- ◆佐藤 直道  
元気です。
- ◆佐藤 則之  
密避けて ひとり飲む酒 これも良し。
- ◆佐藤 治正  
適度にリハビリをしながら元気にしています。
- ◆佐藤 晴美  
コロナで趣味の外出、色々なOB会、街での出合いがオールストップでさびしい時間に辟易としています。
- ◆佐藤 弘雄  
腰痛も大分良くなりました。又、忙しく動きまわりたいと考えています。
- ◆佐藤 勝  
コロナ禍に負けずに詩吟を楽しんでおります。旅は残念乍ら控えております。
- ◆佐藤 保志  
10年超愛用した自宅のPC、意を決して更新しました。「自分に投資」と家内を説得し、購入資金を捻出した手前使い続けなければ……とプレッシャーで大変です。
- ◆佐藤 勇一  
元気に過ごしております。
- ◆佐藤 芳郎  
健康には気をつけています。
- ◆里村 修平  
長年、合唱団で歌い続けてきたが、最近、ソロで歌いたくなり、個人レッスンを受け始めた。イタリア、ドイツ、日本などの歌曲を歌い、歌からエネルギーを得ている。10月に文化会館の小ホールでソロデビュー、とても気持ち良かった。
- ◆座間 恭  
今年は医者通いが増えました。10月末にも予約を入れています。少し太目になりましたが元気に過しています。
- ◆澤井 邦男  
元気で過しています。
- ◆澤田 佳洋  
腰、腎臓と少しガタが来ましたが、そこそ元気で暮しています。
- ◆椎野 房之助  
何とかカラ元気を出して過しています。
- ◆塩田 昭一  
元気でいます。
- ◆篠 照敏  
マスクを付けて、コーラスの練習やっています。旅に出られずフラストレーションの溜る1年でありました。
- ◆島 義明  
住宅街にあるカトリック教会、その園芸掛、4月、つつじのぼんぼり咲、5月、カイズイブキの丸刈りを見て、通り過ぎる方が、綺麗ですね、どの様にして？と声をかけてくださる。限られた範囲で毎年満開に咲かず野田ふじ、手間はかかるが自己満足そのもの、ところが、種無しの中州ブドウは難しい、という訳で、昨秋長野へ行ったとき、義理の息子にブドウ畑を案内してもらった、生食用ブドウの木、摘花方法・地面の状態・二重傘・太い幹、未知との遭遇に驚くばかり、自然の奥深さを改めて痛感した。
- ◆島田 裕光  
自由になって16年、地場のイベントに参加し、75歳以上ポイントを入手し、昔のOB、OGと毎日、楽しく過しています。スマホは調べもの、PCはメールのみになってきました。
- ◆清水 康三  
選挙推進委員を委託されて十年となる。近年は、選挙当日の混乱を避け、期日前投票を利用する、有権者が多く見られる。今年度、第49回衆議院議員総選挙【小選挙区・国民審査・比例代表】での一コマです。選挙推進委員が選挙初日、選挙箱のカラを確認する際に、一番の投票者立ち合いの基に必ず行う事を義務付けられている重要な作業の一つです。今回の選挙で、この作業をお手伝い戴く初老の方に参加理由をお聞きしたところ、この一連の作業を体験することで、一人の有権者であることを改めて実感し、正しい選挙の重要性・必要性を体験する事になっているとの事です。
- ◆下久保 和彦  
何とか元気にしております。
- ◆下嶋 壽男  
元気で毎日野菜作りに追われています。
- ◆下山 兼由  
年相応に過ごしています。
- ◆下山 誠一  
コロナ禍で散歩も少し減りましたが、元気に過しています。

- ◆**正野 庸介**  
時々のゴルフと家飲みで過ごしたコロナ禍が終わりそうで、外飲みできることを楽しみにしています。
- ◆**生部 辰郎**  
コロナもやっと収束しつつあり、同窓会も開ける様になりました。社会の安心と健康の大切さを楽しみ感じています。
- ◆**白井 利幸**  
静かな生活を送っています。時々ゴルフに出かけます。
- ◆**白垣 成**  
元気に過しています。
- ◆**尾万 正弘**  
元気にしています。
- ◆**杉 徳昌**  
相変わらず、年相応だと思います。
- ◆**杉田 一郎**  
読書が出来なくなりつつありますので失礼致します。皆様におまかせ致します。妻 杉田淑江
- ◆**杉田 泰一**  
元気です。
- ◆**杉山 幹雄**  
年齢並に元気です。
- ◆**鈴木 清巳**  
フィットネスに行つて元気ががんばって居ります。
- ◆**鈴木 貞雄**  
毎日元気に過しています。
- ◆**鈴木 秀一**  
元気に過しています。
- ◆**鈴木 英通**  
元気です。
- ◆**鈴木 章夫**  
コロナの為、外出は、整形外科に4回/週りハビリに行くだけです。
- ◆**須田 斉**  
新型コロナウイルスが最も恐れたのは人間の「正しく恐れる」ではなかったか！スパコン富岳によるウイルスの飛散、感染経路を動画化し解明。これを基に3密を避ける、マスクの着用、換気、手洗い、消毒、仕切り板、PCR検査、不要不急の外出自粛等々の間接防御。直接対抗では、短期間でのワクチン接種は感染収束に向けて大きな成果を上げている。「敵を知れば百戦危うからず」。しかし、ウイルスは自らの進化でより強力に変身し挑戦を繰り返す。ならば小康の今は「正しく恐れる」生活を守りながら巣ごもりでなまっただからだを秋の深まりにさらし、鋭気を養いに外に出かける。
- ◆**砂山 光司**  
元気に過しています。
- ◆**関 一夫**  
里芋、さつまいもが良く育っています。
- ◆**関根 明**  
テレワークもしながら仕事を継続しています。おかげ様で健康で元気にしております。
- ◆**瀬戸 豊**  
今年、庭の蘇鉄（ソテツ）の花が咲きました。25年ぶりです（前回1996年）。美しい花ではありませんが、家の前を通る人が楽しんでます。コロナの年と云うことで、家族の記憶に残る花です。
- ◆**外田 孝志**  
会社勤めをやめ、気の向くままの生活スタイルを楽しんでいます。
- ◆**高井 延幸**  
元気に過しています。
- ◆**高木 修**  
そこそこの元気に暮らしております。
- ◆**高島 勝彦**  
月15日程シルバー人材センターから派遣で元気に働いています。
- ◆**高橋 綾男**  
シニアクラブの行事もコロナの為すべて中止の今、社友会の親睦旅行の開催を楽しみにして居ります。皆様に会える日を楽しみに！
- ◆**高橋 一基**  
直腸がんになり、大きな手術で、長い入院をした。足腰の筋力が落ちストック2本を使って、2時間弱のウォーキングを毎日の日課にしている。
- ◆**高橋 勝美**  
元気です。野菜作りと販売で忙しく働いています。
- ◆**高橋 伸和**  
元気に過しています。
- ◆**高橋 誠**  
元気に過ごしています。
- ◆**高橋 招**  
コロナ禍の中で、用心しながらジム通いをし、何とか体力を保っています。しかし足の衰えは如実に感じています。
- ◆**高橋 導徳**  
「緊急事態宣言」が解除され、やっとボランティア活動が出来るようになり、楽しく過しています。
- ◆**高橋 保夫**  
元気にしています。冬のシーズンに向け寒さに負けない様運動で体力維持頑張ります。



- ◆**高部 佳一**  
今年、野野菜が豊作。同期や近所の人達にあげても食べきれない状況が続いた。これからの冬野菜が楽しみ。
- ◆**高本 正人**  
元気に過しています。
- ◆**高森 敏次**  
元気で過しています。
- ◆**高柳 みどり**  
病は気からとはよく言ったもの。これから先は今より良くなることは無いと現状を捉え、都合の悪いことは忘れ、自分を労りながら毎日を過しています。
- ◆**高山 秋彦**  
2021年10月31日をもって“退職”いたしました。これからも宜しくお願い致します。
- ◆**滝 伸幸**  
新型コロナウイルス感染症も減少してきたので、旅行に行きたいです。
- ◆**瀧本 清隆**  
毎朝の散歩と夕方の晩酌でコロナ禍を過しています。1月号会報発行の頃は、2年ぶりに実家（静岡県小山町）へ新年の挨拶に行けるといいなと思っています。
- ◆**瀧本 実**  
皆様にお会いできる日を心待ちにしています。（コロナ収束後）
- ◆**竹内 菊雄**  
概ね元気に、家族一同と過ごしています。
- ◆**竹内 孝次郎**  
属する、2つのカメラクラブは、コロナ禍で、一切研究会が休会のままである、しかし、メールによる寄稿で会報は継続し、活動が続いている。せっかく、良好な音声で放映するようになったBSのクラシック番組用のレコーダーが故障し、音楽の楽しみを絶たれた。同時に聴覚が劣化した。ああ！年はとりたくない！
- ◆**竹尾 亮三**  
2022年1月に80歳を迎えるのを節目に、リーダーとしての卒業記念山行としてウォーキング2コースを11月末と12月初めに実施します。所属する山の会の仲間が参加してくれます。2003年9月の第1回山行から合計561回の山行の実施です。80%は自分で企画し、リーダーとして山の仲間、学友と歩きました。
- ◆**竹越 進**  
身体のガタが増え、旅行、山歩きもしばらくできず。体力が!! フレイル!! 気持ちだけは意欲あり。
- ◆**武田 安令**  
おかげさまで無事に過しています。老々介護は相変わらず続けていますが、家事の仕事は大変だということが身を持って感じているところです。
- ◆**武谷 浩**  
JR・バスは昨年3月が最後、もっぱら小貝川の土手をポールウォーキングしています。団地内生活だけの仲間とのゴルフ、全開の部屋でのマージャンなど、遊びには工夫しています。山武リバス会・山武赤帽会・山武小倉会……仲間との面談、飲めないのが残念です。
- ◆**田代 修**  
特に変わりなく元気です。携帯電話をスマホに変えてあつかいに苦勞しています。
- ◆**田代 佳也**  
まずまず無事に過しております。
- ◆**田添 博**  
コロナも少し落ち着いて来たので、少しずつゴルフ、コンサート、友人との会食など楽しんでおります。
- ◆**立元 純一**  
コロナ禍で行動範囲が縛られ活動に困惑している状態です。わずかな範囲で何とか元気に頑張っています。
- ◆**田所 光男**  
元気に過しています。
- ◆**田中 純**  
春からエレクトーン演奏にチャレンジしています。女房の指導のおかげでそれなりに……!!
- ◆**田中 豊人**  
左眼を2度、網膜剥離の手術を受けましたが視力が回復せず失明してしまいました。独眼で頑張っております。
- ◆**田中 真**  
元気に過しています。
- ◆**田中 正行**  
昨年はPCを、今年はスマホを買い替えたのですが、いずれも初期設定にかなりの労力を要しました。情報機器の更新は今回で最後になるでしょう。
- ◆**田中 康夫**  
少々の仕事をしながらフィットネスクラブや図書館通い、地域の仲間との集りで日々を過ごしています。
- ◆**田中 可一**  
めでたく後期高齢者入りしました。あれとかそれとか女房と連想ゲームを楽しんでいます。テニスと写真クラブで何とか仲間を維持してます。ところで「後期」の次は無いのかな？

- ◆**田中 義郎**  
コロナで遠くへ外出はありませんが、元気で過しています。
- ◆**田中 良**  
元気にしております。
- ◆**谷 ヨシ子**  
不要不急の外出制限のもと、やっと先月から月1回の趣味の俳句の会に出席しました。自由な外出が待たれます。
- ◆**田原 勝八**  
元気です。
- ◆**玉置 進**  
コロナ禍で室内筋トレとウォーキングの道を種々探し歩いています。駅までの道は夫々1万歩以上ありもう少し5千歩道を何種類か決めます。
- ◆**玉垣 志朗**  
コロナ禍の日々を、自粛の連続で、読書に耽り、今は「諸行無常」という言葉に心がひかれ、鴨長明の方丈記を読んでいる。この意味は、この世に存在する一切のものは、常に、変転して生滅し、永久不変なものはないということ。その他に関心のあることは「古代の宇宙人」で多くの遺産を地球上に残している。その技術力は今の地球上に無いものばかり。反動装置、無限エネルギー、超特殊金属材料、超高速飛行技術等おどろきである。話を聞くだけでも面白い、関心事が多くあれば元気でがんばれるようです。
- ◆**玉野 松四郎**  
元気に過しております。
- ◆**田村 隆康**  
何とか元気に過ごしています。コロナで外出も間々ならず少し腰痛気味です。重いアンプの移動が困難なのでアンプの試聴台を作り真空管の違いを試しています。
- ◆**多和田 政治**  
早い段階でのコロナ接種をうけましたが、元気で過ごしています。今も続けている仕事のあいまで時々の家族旅行と近場での散策が日課です。また元の活気ある社会に期待する今日このごろです。
- ◆**土村 一彦**  
透析を続けながらも、日々相変らずの生活を送っております。
- ◆**土屋 可郎**  
元気です。
- ◆**堤 泰彦**  
Win11が新しくリリースされて、これができるように、新規PCを調達して着々と準備が進行中。やはり新しいOSがバグフリーになる時期を慎重に見極めてインストール操作を待機中です。
- ◆**角田 信隆**  
現在のところ至って体調に心配はなく、近隣活動や趣味を楽しんでいます。社友会報などに依って旧社友との情報が一番欲するところです。
- ◆**霧 巖**  
元気に過ごしているものの、人生愈々最終段階にきていることを実感する今日この頃です。コロナ騒動が起きる前2019年末ごろには、人生の締め括りとして、生まれた地の東京品川下神明町や小中学校時代の東京世田谷下馬町、三宿、三軒茶屋、また、集団そかい先の長野県松本。更には山武在職中の転勤先名古屋の市街や、特に住居していた岩倉市周辺を訪ね五条川の桜、犬山城、長良川等々、のんびりゆったり訪ね歩く予定にしていたものが、全て叶わぬ事態になってしまい、誠に残念至極です。でも、まだ間に合うかな？
- ◆**鶴巻 幸一**  
地域行事や小学校の校外活動のお手伝いをさせて頂き、元気に過ごしていますが、コロナ禍は本当にストレスがたまります。
- ◆**出口 和**  
コロナで筋力ダウン、近くの散歩で体力維持を目ざしています。
- ◆**寺沢 與志弘**  
生活の行動半径が小さくなりました。気力、体力の低下、孫の独立、運転免許証の返上。通院は横這い、血圧、血糖値。酒はドクターストップ中です。
- ◆**照井 士郎**  
主治医の指示で杖を頼りに歩いています。
- ◆**土井 茂和**  
元気に過しています。
- ◆**東郷 正昭**  
長く続いたコロナによる自宅待機状態からようやく脱出しつつあり、種々活動がスタートし始めております。
- ◆**戸田 宗雄**  
医者に行く回数は増えましたが、日常生活は元気で、野菜作り、ゴルフを楽しんでいます。
- ◆**戸田 宗男**  
元気ですが、このところ腰椎の圧迫骨折からか歩行器と車椅子頼りの毎日です。一人では外に出られないのが厳しいです。
- ◆**友田 昌利**  
元気です。
- ◆**友松 次憲**  
元気に過しています。

- ◆**外山 史郎**  
元気に過ごしています。
- ◆**豊島 勝**  
変りなく過しております。
- ◆**永井 勝雄**  
新型コロナ禍での自粛生活はストレスが溜り、気力・体力が落ちてきました。年齢相応に頑張っていきたいです。自然風景を求めての写真は続けています。
- ◆**中川 泰治**  
「わたしのリタイアライフ」を寄稿のあと、久しぶりに内視鏡検査をしたところ胃にガンのあることが分かりました。手術が終り、もとの生活パターンに戻れるか「3K+N」を思考しながら頑張りたいと思います。
- ◆**長倉 小**  
急に寒くなりました。庭木類に冬仕度をしてやります。屋根の高さ位伸びた黄金忍檜葉（オウゴンシノブヒバ）、一枝ずつ枯葉を除去し伸びた枝先に鉢を入れてます。時折樟脳の様な檜の香りが漂ってきます。脚立の上で短い日に気が急かされています。
- ◆**長沢 敦子**  
薬を飲みながらなんとかやっています。
- ◆**中澤 務**  
コロナの影響で外出は極力控えています、口のアルコール消毒は毎日欠かさず行っています。
- ◆**中島 誠夫**  
元気にしております。
- ◆**長島 文男**  
運動不足の日常ですが、趣味だった、豆盆栽と、犬散歩で救われています。年齢相応に元気です。
- ◆**中谷 幸弘**  
大病もせず、元気にやっております。
- ◆**中西 豊和**  
元気ですが、週2回りハビリに通っています。
- ◆**中野 栄二**  
元気にしています。
- ◆**中野 秀司**  
昨年から引き続き、陸上部アーカイブ動画作成している。第1話、第2話が終了。後半分の作成で完了。結構しんどい作業であった。
- ◆**中水 靖**  
面白い事、楽しい事沢山あれど、老化がきびしい。
- ◆**中村 育太郎**  
コロナ禍が収まる事を願いつつ、元気な毎日を送っています。
- ◆**中村 和子**  
元気で月3回の体操頑張っています。
- ◆**中村 傳**  
年齢相応にあちこち痛みが出てますが、元気にしております。
- ◆**中村 道子**  
元気に日々を楽しんでいます。
- ◆**中村 征男**  
元気に過しています。
- ◆**中山 茂和**  
ウォーキングを日課として足腰の衰えを何とか防いでいます。
- ◆**中山 次**  
元気です。
- ◆**中山 勝**  
最近、近場に開業した名医のお陰で10年来の腰痛が治まりました。しゃっくりが止まった様な感じでした。
- ◆**那須 健二**  
コロナ禍の中で、やっと相撲甚句教室も再開しました。但しマスクとフェースシールドは欠かせません。ワクチン接種二回完了。
- ◆**成田 映二**  
元気に過しています。体調維持は日課のウォーキングです。
- ◆**成田 正**  
幹事・事務局の方々、ご苦労様です。ありがとうございます。当方、元気に過しております。
- ◆**西川 尚夫**  
元気に過しています。
- ◆**西島 豊成**  
近くの里、山を歩いています。高い山には膝、腰の負担が大きいのであきらめました。足が動く間は歩き続けたいです。
- ◆**西村 順二**  
元気にしております。
- ◆**西本 公一**  
元気に過しています。
- ◆**西山 俊克**  
来年は傘寿、まだまだ元気です。
- ◆**西山 博志**  
体調不良（腰骨不良）。近くのポスト迄も行けないのです。
- ◆**西山 昌弘**  
元気でやっています。



- ◆**新田 雄一**  
15年続けた会社を昨年7月に廃業し、すべての手続きが完了。学生時代に取得した将棋3段免状、現在日本将棋連盟関西本部にて対局を楽しんでいます。
- ◆**新田 豊**  
元気にしております。
- ◆**二宮 幹雄**  
元気に過ごしています。
- ◆**庭田 進一**  
元気に過ごしています。
- ◆**野口 利雄**  
適度な運動を続けています。
- ◆**野口 政則**  
時々ゴルフを楽しみながら元気に過ごしています。
- ◆**野田 靖雄**  
私はドライアイ治療の為「羽根木の森アイクリニック」に通院している。受付には2人の若い元気印の美人さんがいて私みたいな「ヨボジイ」にも、いろいろ声を掛けてくれるのでうれしい限りだ。ドライアイは一向に改善しないが??通院の度に私の精神は若返ってくる。このお陰もあり私そこそこ元気にしております。
- ◆**信田 三男**  
元気に過ごしております。
- ◆**萩原 敏夫**  
元気に過ごしています。
- ◆**箱崎 四郎**  
物覚えが悪くなりましたが、まあまあ元気に過ごしております。
- ◆**橋本 一郎**  
元気で過ごしております。週2日の勤務、週1回のゴルフを楽しんでおります。
- ◆**橋本 忠明**  
小生相変わらずです。
- ◆**橋本 晴洋**  
まだゴルフ出来る体力に戻っていません。コロナも終わったので、体力の回復に努力し、再度ゴルフに挑戦します。
- ◆**長谷川 石雄**  
元気に過ごしております。
- ◆**長谷川 昭二**  
趣味(俳句)の世界で〇〇会長、××部長等の肩書が増え戸惑っています。私の今の心境は“肩書の 要らぬ余生や 水澄めり”なのですが…。これからも俳句を楽しみたいと思います。
- ◆**畑 文雄**  
畑文雄は8/23にすいぞうがんの為亡くなりました。長い間お世話になりありがとうございます。家族一同
- ◆**秦野 次男**  
元気です。畑続けてます。
- ◆**八田羽 俊夫**  
元気に過ごしています。
- ◆**浜野 暉久**  
80歳近くになりましたら、急に身体が弱くなり3月と5月に入院・手術、元気で働いていたのが体調戻らず週2日間のみ仕事。大好きなゴルフを2月から10月まで出来ずとても残念です。
- ◆**早川 成昭**  
「身近な環境と健康」をライフワークとして生涯現役で取り組んでいます。
- ◆**早坂 司**  
コロナ感染防止、日常の生活の安全確保に大変でした。日常生活の中で明日を生きる活力となるような小さな幸せを大事に健康で生きたいと願っています。
- ◆**早坂 典男**  
若干“足の歩み”が弱くなりましたが、コロナに負けることなく元気でおります。
- ◆**林 幹二**  
元気にやっています。
- ◆**林 清明**  
85歳になり元気にしております。
- ◆**原 誠二**  
10月下旬の日曜、朝の散歩で近所の矢部池公園へ出掛け、ひと時を過ごしたが、その間、人の出入りもなかった。
- ◆**原 信男**  
段々と寂しくなってきましたが、おかげさまで、元気に過ごしています。
- ◆**原 博康**  
元気にしています。
- ◆**原田 節夫**  
85歳、温暖化で三浦半島の海底は砂漠化、もうイカやイワシの群れに会えません。隣人に乞われヘチマ(食用とタワシ用)を栽培、収穫量と栽培期間の長さにビックリ。
- ◆**原田 忠義**  
年相応にあちらこちらガタが来てますがお陰様でボランティア活動、家庭菜園等で元気に過ごしています。
- ◆**原田 光雄**  
元気に過ごしています。

- ◆樋口 宏  
コロナ禍で「元気です」と云うより「頑張っている」の言葉が、ふさわしいかも知れない。好きな「ゴルフ」も2年以上練習場もコースも行っていない。足腰が弱ってしまい歩いても、すぐ疲れてしまう今日この頃です。年齢もまもなく米寿を迎えるのでむりのない事か！毎日主夫業に専念し「今晚のおかずは何にしようか？」買物は何を買うか！毎日戦っています。
- ◆樋口 眞  
元気にしています。自宅の近くの丘でダイヤモンド富士の見える場所を友達に教えてもらいチャンスを待っています。年に2回、3月と9月です。
- ◆彦坂 浩司  
コロナの感染も激減し、台風の被害もなく、薬の処方も減少し穏やかな日々です。
- ◆久野 徹  
元気です、ヒマです。
- ◆人見 光昭  
元気で働いています。
- ◆日向 則子  
元気にしています。“切り絵”にはまり、日々楽しんでいます。
- ◆日比野 純三  
元気で過しています。
- ◆日吉 勉  
元気に過しています。
- ◆平川 次郎  
未だコロナ禍ではあるが、近くのジムで筋トレ、卓球、バドミントン等で体力を維持しています。
- ◆平田 進  
元気に過しています。
- ◆平田 照男  
コロナ感染も少し減少してきましたが、油断はできません。バンド活動はコロナ禍の影響をまろに受けましたが無観客演奏やリモート等で、活動しております。皆様の御健康をお祈り致します。
- ◆平沼 和郎  
元気に過しております。
- ◆平野 博  
元気です。コロナ禍の中10月にやっと田舎の墓まいりに行きました。ひさしぶりに新幹線に乗りました。
- ◆平林 正章  
元気でいます。
- ◆平間 政輝  
休耕地を利用した自治体の誘いに応募、農業1年生。天気の日には鍬を持って汗をかき、夕日の美しさに見惚れる。自然を楽しんでいます。虫が多く集まる野菜は、美味な証拠。
- ◆比留川 明美  
元気にしております。
- ◆比留間 義行  
昨年12月よりアルバイトも始め、元気に過しています。
- ◆廣岡 正  
あっちこっち傷んで来ましたが歳相応には元気です。
- ◆廣岡 敏正  
この11月で75歳を迎え今の会社を退職することになり、「人生の樂園」のような田舎暮らしを楽しみたいと思っています。今からワクワク。
- ◆福居 淳行  
元気に毎日を送っています。
- ◆福島 豊治  
コロナ禍もあって、最近は単調な生活になりがちですが、  
①努めて外出する、  
②秋空や野辺の草花等自然を愛でる、  
③前向き、かつ規則正しい生活を心がけて日々暮らしています。
- ◆福寿谷 稔  
元気です。
- ◆福田 芳道  
コロナ禍も自粛で乗り切り元気に過しています。緊急事態も明け、10月は久し振りの飲み会を2回行なえました。
- ◆福田 隆次  
昨年10月に仲間とマージャン・飲食を2年ぶりに再開しました。仲間（早坂、箱崎、木村正次の各氏）ゴルフは一昨年10月のYOBコンペ以来休んでおります。
- ◆福本 文雄  
武蔵国の面影がまだ多く残る土地柄豊かな自然や歴史が沢山見聞出来る。散策するもよし、濃い緑が深い、こんな場所が好きだ。チャリは程々に、有酸素運動の不足が気になる。元気。
- ◆福山 隆  
元気に仕事しています。
- ◆福山 枚彦  
コロナ禍の中、毎朝元気でサイクリングを楽しんでいます。20km、2時間程。皆様もお元気でお越し下さい。
- ◆藤井 敏由  
火・木とりハビリしているが、2日間歩かないと、3日目は脚が硬直して歩くのに苦勞する。生きるとは戦いだ。

- ◆**藤沢 健一郎**  
バスにも電車にも乗らず外に飲みにも行かず移動は徒歩か車で21ヶ月を過ぎてまいりました。その間は月に2~4回のゴルフで気晴らし(?)してきましたが、あともう少しで「夜明は近いぜよ!」となりますかね。
- ◆**藤田 朝海**  
元気にやっています。
- ◆**藤本 隆文**  
2021年3月に完全リタイアしたつもりでしたが、6月から縁あって某製造会社のBPRのお手伝いをする事になり、11月からは市の環境対策委員を委嘱される事となりました。まだまだ人の役に立てる仕事をせよ!という事でしょうか。。
- ◆**藤本 輝雄**  
元気に生活しております。
- ◆**藤元 始**  
昨春、胸椎の脊髄を痛め5ヶ月間入院しました。現在、自力で歩けるようリハビリに頑張っています。
- ◆**藤本 義光**  
9月にCT検査で腎臓に腫瘍が見つかり、年末か年初にその摘出手術を身体への負担の少ないロボット支援(ダヴィンチ)手術のできる北里大学病院で行うことになりました。この会報が出る頃には元気になっていると思います。
- ◆**淵上 弘康**  
元気に過しています。
- ◆**古川 和夫**  
体力低下を感じながらも元気に過ごしています。
- ◆**古川 高**  
元気にやっています。
- ◆**古谷 重信**  
毎日元気に過しています。
- ◆**星野 孝**  
日々の散歩を楽しんでいます。
- ◆**星野 義和**  
コロナ拡大緊急事態宣言停止を受け、スポーツセンターが再開されたので、週2~3回のペースで、健康維持に努めています。
- ◆**細見 孝雄**  
10月になって観光案内人の仕事ができるようになった。ガイドウォークと違って、定点ガイドでオンライン配信。「まちだ観光案内人と行く秋のみどころツアー」。現地でビデオカメラの前に立ってご案内する。「ここは南町田、つるま公園の水道みちです。津久井から横浜まで44Km、明治20年にニッポンで最初の近代水道が完成しました……」てなぐあい顔がこわばる。なかなかTVタレントようには……勉強、々々。
- ◆**細谷 卓司**  
新幹線の人出も少しずつ戻り始めました。早く以前の生活スタイルに戻ってほしいですね。
- ◆**細矢 徹夫**  
外出を控えコロナ禍明けに備えて心身のメンテに努めています。
- ◆**堀 貫太郎**  
元気です。
- ◆**堀江 昌紀**  
元気に過しています。ゴルフをやめてから腰の調子も良く、テニス、ウォーキングなどで体を動かしています。今度、熊野古道に挑戦予定です。
- ◆**堀川 明弘**  
元気にしています。
- ◆**堀越 功**  
毎日元気に過ごしております。
- ◆**堀込 澄**  
町内で始まったラジオ体操に参加しています。
- ◆**本多 進**  
元気で過しております。
- ◆**本田 忠夫**  
女房のお使い係りです。
- ◆**前山 道明**  
耳の中の蟬が常にジーと鳴き、時折更に強く鳴きます。これは耳鳴りです。眼のぼやけは更にひどくなり、車の運転は超慎重です。4月に隣家が火事になり消防へ通報。幸い延焼なし。火の元は注意しましょう。
- ◆**正門 勝朗**  
元気に過しています。
- ◆**間島 章**  
俳誌「梶の葉」を創刊して2年目。志しある人達に助けられ、順調に号数を重ねています。静岡県俳句協会の事務局長として文化の向上に僅かでも寄与できればと頑張っています。
- ◆**間嶋 均**  
元気に働いております。
- ◆**町田 誠子**  
元気に過しております。
- ◆**松下 一夫**  
腰痛で週一リハビリ通いです。
- ◆**松田 孜**  
コロナ規制も解除され、巣ごもりから郊外へ元気に活動開始です。



- ◆松永 芳雄  
元気で過ごしています。
- ◆松本 泰一  
「芦屋釜の里」の庭園管理の仕事を元気で頑張っています。
- ◆松元 忠雄  
ワクチンの副反応でダウンしましたがやっと回復中です。
- ◆松本 建夫  
養母の相手として飼いだめた仔犬が14歳となりました。最近腎臓・肝臓が悪いと服用する薬の費用が高く、飼主の医療費をはるかに越えている。老々介護の状況になりつつあります。
- ◆松本 文夫  
久しぶりに皆様に会える日を楽しみにして居ります。
- ◆松本 美幸  
コロナ下で旅行も出来ず近場のドライブ、山（丘）歩きで紛らわしています。最近のスマホのカメラ性能はとても良いので、思わぬ光景に巡り合えた時に撮れた写真に満足しています。
- ◆松本 良一郎  
妻、節子が10月24日（日）亡くなりました。
- ◆丸岡 一管  
2つのガンを克服元気に生きています。
- ◆丸山 一雄  
紅葉のたよりもチラホラ聞えて来ましたが、このご時世出掛けることもできず毎日パソコン三昧で、買い物もネット主体になって来た。コロナ・インフルエンザの予防接種もして、毎日が無事に過ごしています。早く、出掛られることを祈りつつ。
- ◆三川 敬夫  
元気にしております。
- ◆三澤 正弘  
コロナで家への封鎖でこまりましたが、朝6時に起床し歩いて10分の神社でラジオ体操の仲間に入り楽しく毎日にかけています。健康です。
- ◆三島 通文  
コロナに負けず六本木でライブハウス営業継続しています。ネットで『ホオキパスクエア』検索してみてください。
- ◆三田 誠  
骨盤骨折のときに入れたボルトの内一本を痛みのため抜きました。長さ13cm、径4ミリでした。
- ◆三井 良夫  
元気に過ごしております。
- ◆三津田 信男  
元気に過しています。
- ◆南 文昌  
元気に過ごしています。
- ◆峯岸 誠一  
元気で日々過ごしています。
- ◆峯田 忠光  
日々、元気に過しています。
- ◆宮尾 和良  
脳梗塞のため、今年3月14日に永眠いたしました。長い間、お世話になりました。
- ◆宮川 武也  
元気に過しています。
- ◆三宅 猛  
腰痛あり。
- ◆宮崎 英樹  
2021年7月から社友会に入会いたしました。この度幹事を務めることになりました。今後ともよろしく願います。
- ◆宮寺 啓介  
2年ぶりに上野での秋の公募展が開かれました。先生や画友たちの出品する個展やグループ展も開かれて活気が戻ってきました。これからはコロナには油断なく対処していきたいです。
- ◆宮原 登美男  
年金生活に入りました。少しのバイトとボランティアやっています。
- ◆武藤 裕行  
今年緊急事態宣言下でやったことを1つ、昔の写真ネガのデジタル化です。数十年たつとネガも劣化します。今やらねば生涯二度とできない、最後のチャンスと思いフィルムスキャナーでPCに取り込みました。最終的に1970年～1990年代のフィルム24枚撮り288本、写真7,530枚、全容量で15GB程です。約1か月間、暇をみてはスキャンし、不要な写真は整理、編集（トリミングや色や明るさの調整）も頑張って実行しました。家族や友人たちや会社の同僚とのイベント、懐かしい写真に時を忘れ昭和の時代へのタイムスリップを楽しみました。
- ◆宗雪 浩  
晩酌は今も毎日続けています。1人黙々と、絵もない、花もない、歌もない、飾る言葉も、洒落もない、そんな我が家で。
- ◆村 正司  
「大阪くらしの今昔館」ボランティア活動休止継続で「尼崎市史研究会」に加え「伊丹市文化財ボラ

ンティア」と外国人への日本語教育ボランティアを新たに始めました。

◆村上 隆信

元気でおります。

◆村田 進

毎日元気に過しております。

◆村松 和義

元気にしています。

◆村松 崇宣

祭りのあとは政局の秋。3・11復興&コンパクト、コロナに打勝った証し&安全安心も散々な状況だった酷暑祭典。されど裏で懸命に支えたスタッフとアスリート達の心技体には感動でした。

◆村山 徹

相変わらずヨットは週末に楽しんでおります。気心の知れた50代、60代のヨット仲間と遊んでおりますが、さすが70代後半はおりませんが若手？と付き合うのも若さの秘訣と思います、流石に揺れる船上でのバランスは悪く、瞬発力も落ちてきました。体力の続く限りヨットは一生の趣味として継続していきます。

◆室井 宏一

元気でおります。

◆目崎 洋二

元気で働いています。

◆最上 丈夫

おかげ様で元気に過しております。

◆望月 清

コロナ第5波が急激に収束しましたが理由が判らないですよね。マスクは5 $\mu$ 飛沫の拡散抑制に効果ある。しかし、飛沫が乾燥した単体ウイルスは0.2 $\mu$ なのでマスクを素通りして空気感染する。「コワイ」と思いながら10/22にしこたま飲んで、気が付いたら横須賀線が逆方向に走ってました。で、なんで収束したかという、感染しやすい人が一通り感染したという確率論的なことじゃあないですかね。正規分布みたいな感染者数グラフでそう感じました。

◆持丸 賢治

のんびりすごしています。

◆本橋 伸一

朝、夕方にラジオを聞きながら散歩しています。

◆本柳 庄一

毎日元気に過しております。

◆森 勝明

1回/Wのゴルフを楽しんでいます。

◆森田 甚一

元気に過しています。

◆森本 隆

都心への外出を控え、近辺での散歩で元気に過しています。

◆八重樫 征郎

コロナの第6波を想定しながら、ガソリン価格の高騰を考えると我々高令者には覚悟が必要。電動車クルマ椅子との生活は5年、環境に併せた生活に溶け込んでいます。

◆八木橋 恭一

個人事業を開業して、2年になります。周りの方に助けられて、何とか多忙に過ごしています。3年目には余裕が出来そうなので、釣り・キャンプを予定しています。

◆保田 勝利

体調はまあまあですがコロナが心配で外出を控えています。

◆安田 信

元気です。

◆安田 幸男

相変わらず元気に走っています。

◆谷田貝 武

元気にしています。

◆柳井 博文

スロースタートで、2年前の生活に戻るため焦らずアクセルを除々に踏んで、そしていつか全開へ。

◆柳澤 彬生

元気に過しています。

◆柳澤 暎仁

80歳を過ぎてから病院通いが多くなり現在6ヶ所通ってます、スポーツクラブも週3~4回行っていますが、ほとんどリハビリ程度で口だけは元気です。

◆柳沢 裕文

元気に過ごしています。家事をしながら、親の介護のため実家へ往復、毎日忙しい生活です。コロナで控えていた旅行や同窓会等をやりたい気持ちです。

◆柳澤 正子

コロナで、出かけられず、ストレスがたまっていますが、元気で過しています。

◆柳澤 益光

腰が悪くても出来る水泳を楽しんでいます。

◆藪下 孝

元気に過ごしております。新型コロナウイルスの為、飲み会ナシ、旅行ナシ、ハイキングナシの2

年間でした。如何にコロナ前の生活が有難かったかを痛感しております。

◆山井 孝允

昨年末に会社員生活に終止符を打ち、今はまだ感染予防のための巣ごもり生活を送っています。

◆山内 俊彦

元気に過しております。

◆山岡 昭康

田舎で隠棲しています。目下、元気です。

◆山木 一良

元気です。コロナ明けの活動再開に備えて体力温存中です。

◆山口 航平

2022年には80歳になる予定ですが、週一ゴルフで老に抵抗しています。

◆山崎 桂一

元気に過しています、コロナ禍で神奈川県丹沢の住いの手入れが滞っています。

◆山崎 茂夫

元気に過しております。

◆山崎 省三

集団接種会場の予約がとれなかったので大規模接種会場で新型コロナウイルスワクチンの接種を受けました。

◆山下 勝博

木のカトラリー作りは、けっこう楽しい。うまくできると知人にプレゼントする。孫娘にオートマタ(カラクリ人形)を初めて作ってプレゼント、反応はやや微妙、されどめげずに次回作品を構想中。

◆山田 敏雄

最近体調も悪く、病院通いが続いております。

◆山田 紀男

81歳にもなりますと体のあちこちに異常が発生しますが元気に過しております。

◆山田 康章

自粛生活にストレスが溜っています。

◆山田 豊

プランターに花の種を蒔きました。春が楽しみです。

◆山西 寛人

元気に過しております。

◆山之井 正明

7月末に家族全員ワクチン接種を済ませましたが、第5波で自粛を続けることにしました。海外での感染者の増加傾向もあり、まだしばらくは今まで同様の生活でガマンでしょうか。

◆山本 一男

元気に過して居ります。飲み友達が減って行くのは寂しいものです。

◆山本 晃義

元気に過しております。

◆山本 寿彦

腰痛に付き合いながら、何とか元気に過ごしております。

◆山本 雅己

年相応に元気です。

◆山本 義人

高齢福祉でバイトしてワクチン接種を優先的にしてもらい、2週間に1回のPCR検査も受けコロナ禍対策で施設には感謝です。元気にしております。

◆山本 隆一

元気です。

◆湯本 與四夫

元気で過ごしています。

◆余語 信一

最近可愛がっているワンコは、ひなた、ロメロ、ポポ、風太、ナパ、茶々、ドンミ、ビッケ、リノ、ミルク、ルーク、空、フー、ミントなどだが甲斐犬のももは、家の前を通る時呼び鈴を鳴らしてくれる。出て行くと嬉しくてしょうがないって感じなので目一杯可愛ってあげます。一方ハウンドドッグのメグは、あるお兄さんが大好きで、彼がいるとスキップしながら飛んで行く。でも私には、飼い主を見て撫でさせていいかな?てな表情。ワンコの人間ぽい表情にいつも驚かされます。

◆横川 潤二

コロナを避けて標高800mの山荘に潜む生活を続けています。買物に下山しない限り人に会うこともなく、これぞ気儘な生活というか、仙人モードです。

◆横須賀 敏夫

タバコを止めて2年になります。糖尿病・高血圧の数値も除々に改善しています。今日は、「ヒヤシンス」「フリージア」「スイセン」など、春咲きの球根の植付けをしました。

◆横山 英明

ワクチン接種も早めを受けて、安心しつつも、注意して、コロナ禍を元気に暮らしながら、1日も早く以前の生活に戻る事を願っています。

◆横山 恭之

巣ごもり生活もすっかり定着し、外出もスーパーや医院くらいとなりましたが地域活動の準備や庭木の面倒など結構忙しく過しております。



- ◆吉江 新一  
おかげ様で年相応に元気に過しています。総会や旅行で皆様にお会いできる事を楽しみにしています。
- ◆吉岡 輝夫  
一日おきの料理登板が続いています。巣ごもりだからといって急に登板が増えるわけでもなく、監督(妻)指揮のもと、きっちりとローテーションが守られています。
- ◆吉岡 洋三  
相変わらず運動に読書に恙無く過しています。コロナ明けとなれば古い友人達のつき合も復活させようかと大いに期待しているところです。
- ◆吉川 金宏  
体力の低下を感じつつ野菜作り、ゴルフなどしながら日々を楽しんでいます。
- ◆吉川 忠夫  
社友会の皆様お元気ですか。私は今年88歳になりましたが健康に恵まれて家族と共に充実した生活を過しています。皆様のご多幸を心からお祈りします。
- ◆吉田 忠弘  
コロナを避けて、元気に過しています。
- ◆吉田 雅秋  
元気にしていますが最近は何のせいか、すこし動くとすぐ疲れます。畑作業は最近耕運機を使用しているので疲れなくなったが、コロナが終息し久しぶりゴルフに行ったら数日体が痛く年を感じるこのごろです。
- ◆吉田 正美  
88歳ですが体調管理のため一日何回か杖を頼りにリビングルームを毎回20回以上往復しています。
- ◆吉浜 晴巳  
色々な会社の状況が把握できる今の仕事をもう少し続けてみようと思っています。
- ◆吉本 幸生  
元気にしております。(代筆)
- ◆和井内 三郎  
元気でおります。
- ◆若野 浩志  
元気に過して居ります。
- ◆若林 幹夫  
2年近く休んでいたスポーツジムに通いはじめました。年齢なりの動きの指導を受けて何とか頑張っております。
- ◆若松 郁夫  
ISO17025のコンサルタント業は継続中で忙しく
- 対応しています。中国・上海の企業への支援は出かけられない状況です。東京オリンピックのボランティアは無観客となり残念ながら活動はありませんでした。
- ◆若山 計夫  
足腰が悪くGOLFも楽しめません。TVで観るだけが楽しみです。
- ◆若山 佳嗣  
元気で何とかやっています。コロナがようやく終息しそうなので、旅行に出かけることにしました。
- ◆和田 矩一  
元気にしています。私が会長をしている町内会では、計画はすれど中止また中止だったが、11/Fにやっとウオークラリーを実施でき、参加者100名以上と大好評でした。
- ◆和田 実  
この9月にホームコース役員から「古希祝いのハガキ」が届きベストをもらいましたが、140y位のショートを7Iで届かず体力の衰えを感じました。要因は歳ではなくコロナ禍による行動自粛と勝手に思う今日この頃です。
- ◆渡辺 勲  
毎日、元気で過ごしています。
- ◆渡辺 聰  
長年テニスで酷使した右膝が関節炎となり、痛みが止まらず、全日本テニス・オープンの85歳ダブルスを棄権してしまった。全日本の65歳、66歳、75歳と優勝し、86歳での優勝をと描いていた夢も消えた。今はテニスが出来る膝に回復することだけを願いつつ、日々を送っている。
- ◆渡辺 節  
趣味、地域活動と元気です。
- ◆渡邊 忠男  
昨年お陰様で米寿を迎えることが出来ました。今のところ健康で一日一日を楽しく過ごしています。
- ◆渡辺 宏  
元気でやっております。
- ◆渡利 孝道  
わかば会(自治会親睦会)会長をしていて、高齢者対象の健康マージャン、卓球、お茶会をしています。また民生委員も6年目となります。
- ◆割田 旻  
元気に過しています。

# 編集後記

## ——広報部会を振り返って——

加古 昭一

山武社友会の幹事を仰せつかって、はや10年たったそうです。(本人はそんなに長くやっていた自覚はないのですが)そしてこの度、めでたく(?)幹事を卒業することになりました。

山武社友会幹事会には、イベント部会(主に社友会旅行・工場見学会等のイベントの企画・運営を担当)と広報部会(主に社友会会員の名簿の管理・作成・配布、発行頻度:隔年。および会報の企画・発行、発行頻度:2回/年、現在は1月・7月)があり、私は広報部会を担当してきました。

山武社友会名簿に関しては、メンテナンス(新入会員の登録、退会・訃報などによる削除、会員の住所移動等の修正等々)から発行まですべてを事務局をお願いしているため、広報部会委員としては社友会会報の企画・編集・校正・発行までが、担当ジョブのすべてになり、4回/年位のミーティングで完成・発行しています。

山武社友会会報発行に関して、感じたところを記してみます。

### ・幹事を引き受けて:

まず、最初に思ったことは幹事が務まるか? という不安と疑問でした。この件については、一緒に広報部員として作業したお仲間さん(当時は4名、現在は5名)のおかげで、すぐに解消しました。

### ・実作業をしてみても:

先輩のおかげで、企画・編集等はスムーズにいきましたが、「会員の近況報告」(皆様から返信していただいているハガキ、2回/年)の文字おこし(会員全員のハガキを200枚くらいずつ分担してWord入力)が結構な作業量になり、苦勞しました。この作業も現在では我々の手を離れ外注化となり、作業の負担が軽減されています。校正作業では、誤字脱字・送り仮名、句読点等の追加削除などの修正はもちろんですが、返信ハガキの文面のなかの達筆ゆえの(失礼)難読文字の判読など思わぬ手間がかかることもあります。何より誰よりも早く会報に目を通すことができるメリットもあります。また、以前は「趣味悠々」というコーナーがあり、これもだれに寄稿を依頼するか人選が大変でしたが、現在は「わたしのリタイアライフ」とタイトルを変え、趣味から生活全般に範囲を広げ多くの会員から寄稿いただけるよう取り組んできました。会員の情報共有・交流の一助となっていれば広報に携わったものとしてうれしく思います。

田中正行

約2年間、広報部員として会報の編集に関わらせて頂きました。紙面のコンテンツを検討・決定し、これに基づく原稿や資料集めを行い、各種校正作業を経て完成品を皆様のお手元に届ける作業を毎号行っています。中でも我々が特に時間を割いた作業に、会員の皆様の近況報告を完全な原稿にして紙面に割り付ける作業があります。皆様から寄せられたハガキに記述された文章を解読(失礼)し、ご本人それぞれの感性や想いを尊重しながら完成文にしています。

チェックポイントとしては、「単語の意味は明確か」「句読点の位置は適切か」「誤字脱字はないか」「送り仮名は適切か」などですが、広報部員の中でも見解が分かれるケースもあり、ダブルチェックは欠かせません。



'21年7月発行の107号に寄せられた584件の近況報告を、暇に任せて下記のように勝手に分類し各々の件数をカウントしてみました。

- ① “元気です”というような至ってシンプルな報告:242件
- ② 体力・健康維持関連報告:64件
- ③ ご自身の病気やケガ関連報告:38件
- ④ 趣味やボランティア関連報告:114件
- ⑤ 現役で活躍中の紹介:30件

社友会会員数約900名全ての結果ではないものの、皆様はこの数値をどうお考えになるでしょうか。少なくとも今後①の比率が下がらなければ嬉しい限りですね。

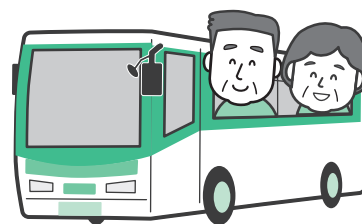
来年度からはイベント部会へ出戻って社友会発展のお手伝いを継続させて頂きます。今後もどうぞよろしくお願い致します。



## 事務局からのお知らせ

### 1. 「親睦旅行」の検討状況について

新型コロナウイルス感染が落ち着きをみせ日常活動が少しずつ戻ってきました。一方では、第6波の可能性が懸念されており、今年度の社友会活動はまだ難しい判断が必要になるかもしれませんが、イベント部会や幹事会では当面5月の親睦旅行の実施を目指して一泊や日帰りなどを含めて検討を始めています。5月の親睦旅行については改めてご案内致しますので、よろしくお願いいたします。



### 2. 各種パンフレットを同封します

- ・アズビルトレーディング株式会社
- ・森トラスト・ホテルズ&リゾーツ株式会社
- ・株式会社全国儀式サービス

### 3. 本会報に「近況報告ハガキ」は同封しておりません

「近況報告ハガキ」は、3月に発送する「親睦旅行のご案内」と併せて、会員の皆様に送付させていただく予定です。近況はその際にお知らせ下さい。よろしくお願いいたします。

## 会員の異動状況

2021年5月31日現在 866名 (前回107号会報誌報告) 2021年12月1日現在 851名